



VeriTrans 3G⁺

口座振替サービス 開発ガイド

Ver. 1.0.30 (2025 年 11 月～)

目次

第 1 章	口座振替サービス 導入の前に	4
1-1	本ガイドの内容	4
1-2	対象者	4
1-3	著作権、および問い合わせ先	4
1-4	改訂履歴	4
第 2 章	口座振替サービスの導入	9
2-1	口座振替サービスの概要	9
2-2	データの管理	9
2-3	Web 型初回登録	11
2.3.1	Web 口座振替登録開始	12
2.3.2	Web 口座振替登録	17
2.3.3	Web 口座振替登録結果連携	20
2-4	帳票型初回登録	27
2.4.1	弊社が口座振替依頼書の送付を代行	28
2.4.2	加盟店が口座振替依頼書を送付	34
2.4.3	口座振替依頼書を提出	39
2-5	口座振替実施	42
2.5.1	口座振替依頼	45
2.5.2	口座振替実施結果連携	50
第 3 章	Web インタフェース	55
3-1	口座振替サービス取扱 Web インタフェース一覧	55
3.1.1	アクセス URL	55
3-2	Web インタフェース規約	55
3.2.1	文字コード	55
3.2.2	パラメータ送信形式	55
第 4 章	API クライアント	56
4-1	口座振替サービス API クライアント概要	56
4-2	口座振替サービス API クライアントインタフェース	56
4-3	口座振替サービス API クライアント一覧	57
4-4	口座振替サービス API クライアント結果コード一覧	58
4-5	API クライアントインストール方法	60
4.5.1	API クライアント実行環境	60
4.5.2	API クライアント配置	61
4.5.3	API クライアント設定	63
第 5 章	取扱ファイル	69
5-1	口座振替サービス取扱ファイル一覧	69
5-2	ファイル規約	69

口座振替サービス 開発ガイド	
5.2.1 文字コード	69
5.2.2 ファイル名	69
5.2.3 ファイル内データ	69
第 6 章 データステータス一覧	70
6-1 会員ステータス	70
6-2 振替ステータス	71
第 7 章 加盟店マスタ設定	72
7-1 加盟店マスタ設定項目	72
第 8 章 テスト環境	74
8-1 テスト環境概要	74
8-2 Web 型初回登録	75
8-3 帳票型初回登録	77
8-4 口座振替実施	78
第 9 章 その他補足事項	80
9-1 使用可能文字	80

第1章 口座振替サービス 導入の前に

1-1 本ガイドの内容

本書は、ベリトランスの口座振替サービスの利用を予定している事業者の開発者向けガイドです。

開発の際、必要となるファイルフォーマットや Web インタフェースなどの情報、参考となるサンプルなどについて記載しています。

1-2 対象者

Veritrans3G+ 口座振替サービス利用加盟店における開発担当者

1-3 著作権、および問い合わせ先

[著作権] 本ドキュメントの著作権は株式会社 DG フィナンシャルテクノロジーが保有しています。

Copyright © 2025 DG Financial Technology, Inc., a Digital Garage company. All rights reserved.

[お問い合わせ先] 株式会社 DG フィナンシャルテクノロジー ベリトランス テクニカルサポート 電子メール: tech-support@veritrans.jp

1-4 改訂履歴

2011/8	: Ver1.0.0 リリース
2011/9	: Ver1.0.1 リリース ・「2.3.3 Web 口座振替登録(その他金融機関 PC 版)」～「2.3.6 Web 口座振替登録(その他金融機関モバイル版)」 フロー内容の説明から「別ウインドウ」表記を削除
2011/11	: Ver1.0.2 リリース ・「2.3.5 Web 口座振替登録(三菱東京 UFJ 銀行モバイル版)」 削除(三菱東京 UFJ 銀行モバイル版はその他金融機関モバイル版と同仕様に変更)
2011/11	: Ver1.0.3 リリース ・「6-1 加盟店マスタ設定項目」 マーチャント住所に私書箱指定不可、郵便局留め不可の旨を追記 ・「2-5 口座振替実施」 振替依頼のアップロードに関する注意書きを追加
2011/11	: Ver1.0.4 リリース ・「2-2 データの管理」 枝番を申込の際に増加させるように説明を修正 ・「2-5 口座振替実施」 営業日の説明を追加 アップロード締切の説明を追加
2011/12	: Ver1.0.5 リリース ・「2-5 口座振替実施」 年末年始の休業日は可変なので記述を削除
2012/2	: Ver1.0.6 リリース ・「2.3.6 Web 口座振替登録結果連携」 API 利用のフローを追加 口座振替依頼登録状況検索 API クライアントを追加

口座振替サービス 開発ガイド

口座振替依頼登録状況検索ファイルを追加

- ・「2-5 口座振替実施」

振替スケジュールファイルダウンロード API クライアントを追加

振替スケジュールファイルを追加

- ・「2.5.1 口座振替依頼」

API 利用のフローを追加

振替データファイルアップロード API クライアントを追加

- ・「2.5.2 口座振替実施結果連携」

API 利用のフローを追加

振替データ処理結果ファイルダウンロード API クライアントを追加

- ・「第 4 章 口座振替サービス API クライアント」

新規作成

- ・「5-1 口座振替サービス取扱ファイル一覧」

口座振替依頼登録状況検索結果、振替スケジュールを追加

2012/5 : Ver1.0.7 リリース

- ・社名変更

- ・「7.1 加盟店マスタ設定項目」

口座情報開示オプションを追加

2012/5 : Ver1.0.8 リリース

- ・「2.3.1 Web 口座振替登録開始」

＜Web 口座振替登録開始依頼＞

リクエスト HTML 例の userKanaName の誤植修正 (半角英数カナ⇒全角英数カナ)

resultCode 一覧を追加

- ・「2.3.2 Web 口座振替登録(ゆうちょ銀行 PC 版)」

＜Web 口座振替受付完了＞

status の説明を修正 (処理状況ステータス⇒会員ステータス)

2012/6 : Ver1.0.9 リリース

- ・「2.3 Web 型初回登録」

インターネットバンキング必須の記述を削除。

- ・「7.1 加盟店マスタ設定項目」

説明書きの誤植を修正。

2012/7 : Ver1.0.10 リリース

- ・「2.3.6 Web 口座振替登録結果連携」

＜Web 口座振替 金融機関受付結果通知＞

件名及び文面を修正。

2012/9 : Ver1.0.11 リリース

- ・「第 8 章 テスト環境」

新規追加

2012/10 : Ver1.0.12 リリース

- ・「2-2 データの管理」

枝番を 99 まで使い切った場合の説明を追加

- ・「6-1 会員ステータス」

「21 口座振替依頼書送付作業報告無しで登録完了」を「21 口座振替依頼書配布報告無しで登録完了」に修正

- ・「7-1 加盟店マスタ設定項目」

ハイパーリンクの項番を修正

2012/11 : Ver1.0.13 リリース

- ・「2.4.1 弊社が口座振替依頼書の送付を代行」

＜口座振替依頼書送付依頼ファイル＞

住所(建物名～号室)の説明に法人送付時の例を追加

- ・「2.5.1 口座振替依頼」

口座振替サービス 開発ガイド

<振替データファイル>

振替金額の説明に 0 円指定時の注意点を追加

・「第 9 章 その他補足事項」

新規追加

文字種毎の使用可能文字を列举

・「第 2 章 口座振替サービスの導入」「第 8 章 テスト環境」

各フロー内の弊社社名を「ベリトランス」に変更

2012/11 : Ver1.0.14 リリース

・枝番

全ての説明箇所 で 2 桁から 4 桁に変更

2012/12 : Ver1.0.15 リリース

・「2.3.1 Web 口座振替登録開始」

<Web 口座振替登録開始依頼>

リクエスト HTML 例の action に記載している URL を修正 (末尾 URL を付加)

2013/3 : Ver1.0.16 リリース

・「1-3 著作権、および問い合わせ先」の「contact」の記載を削除

・ベリトランス株式会社 テクニカルサポートのメールアドレスを変更

・「2.4.1 弊社が口座振替依頼書の送付を代行」のデータレコードの例、ファイル例を修正

・「2.4.4 加盟店が口座振替登録業務を実施」

本書より削除し、別冊に記載

2014/1 : Ver1.0.17 リリース

・「2-3 Web 型初回登録」の説明に「第 3 章 Web インタフェース」参照の旨追記

・「2.3.1 Web 口座振替登録開始」の<Web 口座振替登録開始依頼>の表について、以下を修正、追記

・「checkOwnNameFlag」のイーバンク銀行を楽天銀行に修正

・「mobileFlag」に PC、スマートフォンに関する注意書きを追記

・「2.3.1 Web 口座振替登録開始」の<Web 口座振替受付遷移>の表について、以下を追記

・「mobileFlag」に PC、スマートフォンに関する注意書きを追記

・「2.3.2 Web 口座振替登録(ゆうちょ銀行 PC 版)」のフロー説明に「会員ステータス」の値を追記

・「2.3.3 Web 口座振替登録(その他金融機関 PC 版)」のフロー説明に「会員ステータス」の値を修正

・「2.3.5 Web 口座振替登録(その他金融機関モバイル版)」のフロー説明の「会員ステータス」の値を修正

・「2.3.6 Web 口座振替登録結果連携」のフロー説明に前日分の Web 口座振替登録結果の連携時刻を追記

・「6-1 会員ステータス」の表に「Web 型/帳票型 初回登録」欄を追加

・誤植修正

2014/4 : Ver1.0.18 リリース

・「7-1 加盟店マスタ設定項目」の「金融機関表示パターン」について、「5」「6」「7」「8」の設定値を削除

2014/9 : Ver1.0.19 リリース

・「7-1 加盟店マスタ設定項目」の「金融機関表示パターン」について、「2」の設定値を削除

・「8-2 Web 型初回登録」の<テスト環境仕様>について、以下を追記

・「テスト環境で選択できる金融機関」にゆうちょ銀行を追加。

・「テスト環境で選択できる支店」を口座番号と分けて、支店の詳細を追記。

・誤記修正

2016/5 : Ver1.0.20 リリース

・「2.3.1 Web 口座振替登録開始」

<Web 口座振替登録開始依頼>

SHA-2 環境および暫定環境の URL を記載

リクエスト HTML 例の action に記載している URL のドメイン修正 (3g.veritrans⇒api.veritrans)

・「2.3.2 Web 口座振替登録(ゆうちょ銀行 PC 版)」

<Web 口座振替受付完了>

SHA-2 環境および暫定環境の URL を記載

口座振替サービス 開発ガイド

- ・「4.5.2 API クライアント配置」
ディレクトリ・ファイル名の一覧について、commons-logging-1.1.1.jar を削除
- ・「4.5.2 API クライアント配置」
ディレクトリ・ファイル名の一覧について、commons-logging-1.1.1.jar を削除
- ・「4.5.2 API クライアント配置」
ディレクトリ・ファイル名の一覧について、commons-logging-1.1.1.jar を削除
- ・「4.5.3 API クライアント設定」
API サーバホスト名の設定について、SHA-2 環境および暫定環境にそれぞれ接続する場合の説明を追記
SSL プロトコルの設定についての説明を追記
- ・「7.1 加盟店マスタ設定項目」
設定例の項目「linkMember 後の遷移 URL」に記載している URL のドメイン修正 (3g.veritrans⇒api.veritrans)
設定例の項目「openAtWeb 後の遷移 URL」に記載している URL のドメイン修正 (3g.veritrans⇒api.veritrans)
設定例の項目「resultAtWeb 後の遷移 URL」に記載している URL のドメイン修正 (3g.veritrans⇒api.veritrans)

2016/7 : Ver1.0.21 リリース

- ・「2.3.2 Web 口座振替登録」
「2.3.2 Web 口座振替登録(ゆうちょ銀行 PC 版)」～「2.3.5 Web 口座振替登録開始(その他金融機関モバイル版)」を
「2.3.2 Web 口座振替登録」に統合
- ・「2.3.3 Web 口座振替登録結果連携」
項番を 2.3.6 から 2.3.3 に変更
(3)に会員ステータス=1 についての説明を追加
- ・「6-1 会員ステータス」
ステータス値=3, 4, 9 の内容について※の記述内容を修正
- ・「7-1 加盟店マスタ設定項目」
金融機関表示パターンの一覧を更新

2017/9 : Ver1.0.22 リリース

- ・「2-4 帳票型初回登録」
加盟店が口座振替登録業務を実施についての説明を削除
- ・「7-1 加盟店マスタ設定項目」
項目「linkMember 後の遷移 URL」の行を削除
設定例の項目「linkMember 後の遷移 URL」の行を削除

2018/2 : Ver1.0.23 リリース

- ・「2.3.1 Web 口座振替登録開始」
リクエスト HTML 例のダブルクォーテーションが全角となっていたものを半角に修正
- ・「2.4.1 弊社が口座振替依頼書の送付を代行」
＜口座振替依頼書送付依頼ファイル＞
郵便番号を 7 桁のみ指定可能に修正
全角文字項目の例に含まれる半角文字を全角文字に修正
- ・「9-1 使用可能文字」
全角文字の使用可能文字を「制限なし」から「半角文字以外」に修正

2018/6 : Ver1.0.24 リリース

- ・「2.3.1 Web 口座振替登録開始」
フロー内容の誤記を修正
- ・暫定環境(SSL3.0/TLS1.0 有効)に関する記載を削除

2018/11 : Ver1.0.25 リリース

- ・「口座振替依頼登録状況検索 API クライアント」
- ・「振替スケジュールファイルダウンロード API クライアント」
- ・「振替データファイルアップロード API クライアント」
- ・「振替データ処理結果ファイルダウンロード API クライアント」
- ・「4-2 口座振替サービス API クライアントインタフェース」

口座振替サービス 開発ガイド

実行例の引数にダッシュが記載されているのをハイフンに修正

2019/8 : Ver1.0.26 リリース

- ・「2.3.1 Web 口座振替登録開始」
mobileFlag の説明を修正。遷移先 URL を修正。
- ・「3.1.1 アクセス URL」
TLS について修正

2024/1 : Ver1.0.27 リリース

※ 2024 年 3 月公開の新ドメインの URL に変更しました。新ドメイン公開までの間に変更前の URL で接続してください。

- ・「2.3.1 Web 口座振替登録開始」
＜Web 口座振替登録開始依頼＞
新ドメインの URL に変更 (api.veritrans⇒api3.veritrans)
- ・「2.3.2 Web 口座振替登録」
＜Web 口座振替受付完了＞
新ドメインの URL に変更 (api.veritrans⇒api3.veritrans)
- ・「4.5.1 API クライアント実行環境」
Java8 以上へ変更
- ・「4.5.2 API クライアント配置」
security ディレクトリを削除
- ・「4.5.3 API クライアント設定」
ホームディレクトリを修正
JAVA ホームディレクトリを修正
API サーバホスト名を api3.veritrans.co.jp へ変更
SSL プロトコルを TLSv1.3 へ変更
CA 証明書ファイルについての説明を修正

2024/4 : Ver1.0.28 リリース

- ・「4.5.1 API クライアント実行環境」
- ・「4.5.3 API クライアント設定」
Java16 以上を使用する際の実行引数について説明を追加

2025/6 : Ver1.0.29 リリース

- ・「2-5 口座振替実施」
口座振替依頼実施期限を修正

2025/11 : Ver1.0.30 リリース

- ・「2.4.1 弊社が口座振替依頼書の送付を代行」
データレコードで必須の全角文字についてスペースのみ指定不可の説明を追加

第2章 口座振替サービスの導入

2-1 口座振替サービスの概要

口座振替サービスは、加盟店の請求データに基づき、消費者の金融機関の預金口座から毎月振替を行う決済手段となります。振り替えた代金は、各金融機関から取りまとめて加盟店へ一括入金致します。

毎月の請求(口座振替)を行うには、最初に消費者による口座振替登録を行っていただく必要があります。

口座振替登録につきましては、インターネット上で行う Web 型(2-3 Web 型初回登録)と、従来の口座振替依頼書を用いた帳票型の申込(2-4 帳票型初回登録)の 2 つを提供致します。いずれかの方法で登録が完了して初めて、口座振替を実施していただけます(2-5 口座振替実施)。

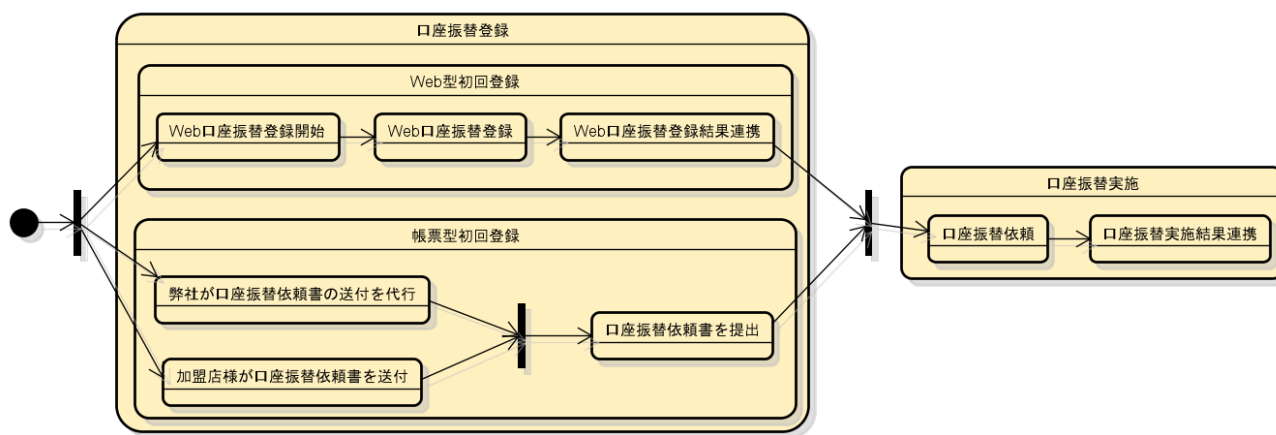


図 2-1 口座振替サービス概要

2-2 データの管理

口座振替サービスを利用する為には、口座振替サービスゲートウェイ内で消費者の会員データを作成する必要があります。この会員データは加盟店側で管理されている会員番号などのお客様データと対応付けますので、加盟店は自社で管理しているお客様データそのまま、口座振替サービス上の会員口座情報を管理できます。

なお、セキュリティを考慮しまして、口座番号などの口座情報につきましては、口座振替サービスゲートウェイ内の会員データとして管理します。口座振替実施時には、対象となるお客様 ID+枝番^{※1}を指定していただくことで口座振替サービスゲートウェイが自動的に口座情報を特定しますので、加盟店側で保管していただく必要はありません。

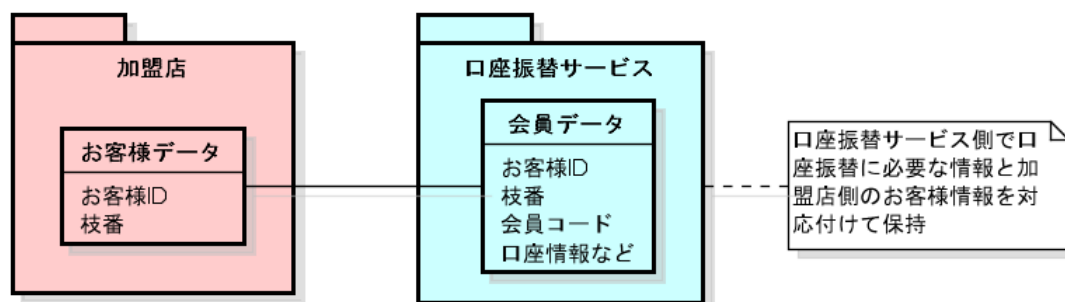


図 2-2 データの管理

※1 枝番について

同一のお客様 ID に対して複数の会員データを作成できるように、枝番を付けていただく仕様としております。枝番は 0 から始まる数値で、同一のお客様 ID で口座振替登録の申込を行うたびに 1 つずつ値を増加させて下さい。

枝番は 4 桁までとなっていますので、同一のお客様 ID で 0～9999 まで使い切った場合はそのお客様 ID での新規登録はできません。この場合、別のお客様 ID での登録をお願いします。

2-3 Web 型初回登録

Web 型初回登録は、消費者が Web ブラウザ上で口座振替の初回登録を行う機能です。「[第 3 章 Web インタフェース](#)」も合わせて御確認下さい。登録結果は、基本的にリアルタイムで加盟店に返戻されますが、ゆうちょ銀行では若干画面遷移が相違する箇所があり、登録結果をリアルタイムで返戻できませんのでご注意ください。

※登録結果は別途翌日にもファイルインタフェースでまとめて返戻します。

具体的な流れを図 2-3 に示します。第一に、口座振替登録開始処理([2.3.1 Web 口座振替登録開始](#))を行っていただき、それが完了すると各金融機関の口座振替登録処理([2.3.2 Web 口座振替登録](#))へと遷移します。登録完了後、リアルタイムで結果を返戻致します(消費者利用のブラウザや金融機関によって異なる)。消費者にはこの一連の流れはブラウザ上でリアルタイムに遷移しているように見えます。

また、前日に行われた全ての口座振替登録結果は管理画面(MAP)もしくは[口座振替サービス API クライアント](#)を通じて取得いただくことが可能です([2.3.3 Web 口座振替登録結果連携](#))。

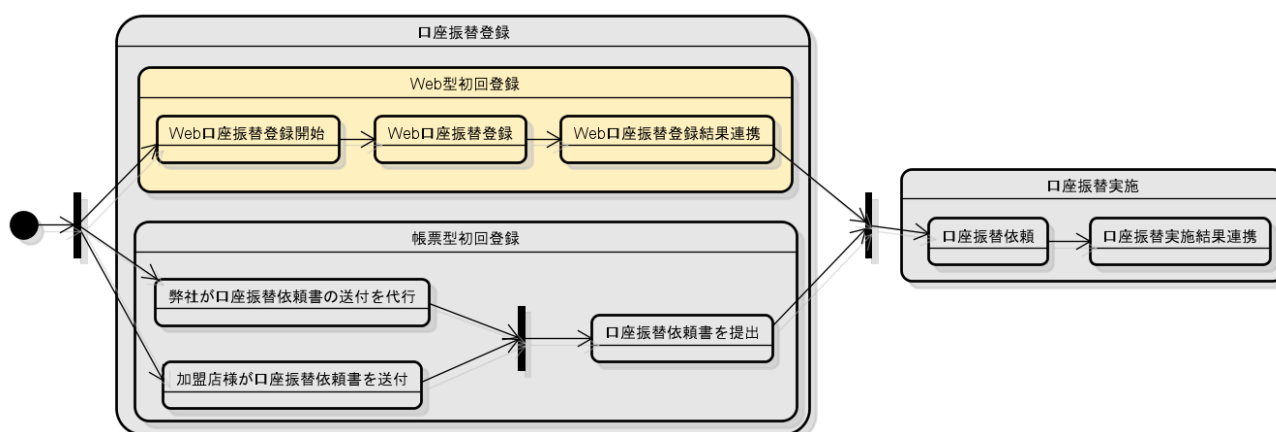


図 2-3 Web 型初回登録

2.3.1 Web 口座振替登録開始

<フロー>

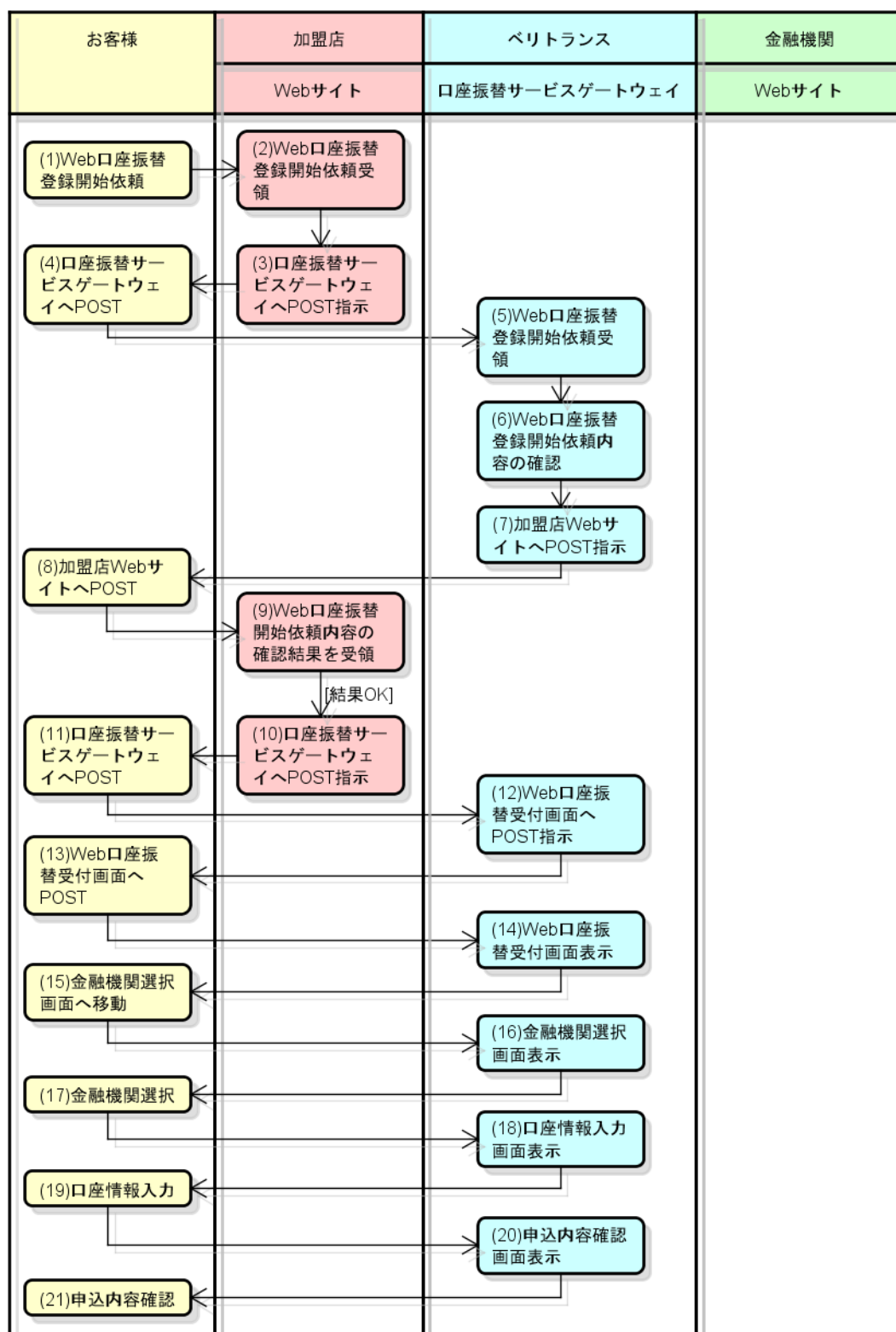


図 2-3-1 口座振替サービス Web 口座振替登録開始フロー

口座振替サービス 開発ガイド

No	フロー内容
(1)	消費者が加盟店 Web サイト上で Web 口座振替依頼を申し込みます。
(2)	加盟店 Web サイト上で申込を受領します。
(3)	加盟店 Web サイト上で口座振替サービスゲートウェイへの Web 口座振替登録開始依頼 の POST を指示します。
(4)	消費者が口座振替サービスゲートウェイへ Web 口座振替登録開始依頼 を POST します。
(5)	口座振替サービスゲートウェイが Web 口座振替登録開始依頼 を受領します。
(6)	口座振替サービスゲートウェイが Web 口座振替登録開始依頼 の内容を確認します。 会員ステータス =303 となります。 ※この際に会員データが作成され、お客様 ID+枝番を口座振替サービスゲートウェイ内の会員データと対応付けます。
(7)	口座振替サービスゲートウェイが加盟店 Web サイトへの Web 口座振替登録開始依頼 確認結果の POST を指示します。
(8)	消費者が加盟店 Web サイトへ Web 口座振替登録開始依頼 確認結果を POST します。
(9)	加盟店 Web サイトが Web 口座振替登録開始依頼 確認結果を受領します。
(10)	加盟店 Web サイトが口座振替サービスゲートウェイの Web 口座振替受付遷移 への POST を指示します。
(11)	消費者が口座振替サービスゲートウェイの Web 口座振替受付遷移 へ POST します。
(12)	口座振替サービスゲートウェイが Web 口座振替受付画面への POST を指示します。
(13)	消費者が Web 口座振替受付画面へ POST します。
(14)	口座振替サービスゲートウェイが Web 口座振替受付画面を表示します。
(15)	消費者が金融機関選択画面へ移動します。
(16)	口座振替サービスゲートウェイが金融機関選択画面を表示します。
(17)	消費者が金融機関を選択します。
(18)	口座振替サービスゲートウェイが口座情報入力画面を表示します。
(19)	消費者が口座情報を入力します。
(20)	口座振替サービスゲートウェイが申込内容確認画面を表示します。
(21)	消費者が申込内容を確認します。

※会員ステータスに付きましては [6-1 会員ステータス](#)をご参照下さい。

種別	HTTP リクエスト			
URL	https://api3.veritrans.co.jp/atp/openAtWeb/			
メソッド	POST			
パラメータ	パラメータ名	タイプ	桁数	説明
	merchantId	半角英数	22	口座振替サービスで使用するマーチャント ID。
	userId	半角英数記号	100	加盟店で管理しているお客様 ID。
	branchNumber	半角数字	4	枝番。 2-2 データの管理の※1 枝番について を参照。
	checkOwnNameFlag	半角数字	1	金融機関による口座名義確認要否を指定するフラグ。 1：確認要 9：確認不要 ※口座名義が契約者本人以外の口座による申し込みを許容しない場合は 1 を設定。 ※確認要の場合、引継ぎした契約者カナ氏名および生年月日（一部金融機関のみ）と、口座名義の一致を確認する。以下の金融機関は本人名義の照合を行わないため、1 を設定しても契約者カナ氏名とは別の口座名義人での登録となる場合がある。 ゆうちょ銀行、楽天銀行、ジャパンネット銀行
	userKanaName	全角英数カナ	30	契約者のカナ氏名。
	userBirthday	半角数字	8	契約者の生年月日。YYYYMMDD。
	identificationFlag	半角数字	1	本人確認情報提供有無フラグ。 0 固定。
	mobileFlag	半角数字	1	携帯用画面を開くかどうかのフラグ。 ※PC やスマートフォンでは携帯用の Web 口座振替受付画面を表示できません。 ※2019/10/8 より携帯電話には完全に非対応となりますので 0 を指定して下さい。 0：PC
遷移先 URL	加盟店指定（事前指定）			
遷移メソッド	POST			
遷移パラメータ	パラメータ名	タイプ	桁数	説明
	resultCode	半角数字	5	0：Web 口座振替登録開始依頼の内容が正常 非 0：Web 口座振替登録開始依頼の内容が不正、もしくは確認失敗
	resultMessage	全角文字	100	メッセージ。

口座振替サービス 開発ガイド

	merchantId	半角英数	22	パラメータの merchantId と同値。
	userId	半角英数記号	100	パラメータの userId と同値。
	branchNumber	半角数字	4	パラメータの branchNumber と同値。
	url	半角英数記号	128	Web 口座振替受付画面へ遷移するための URL。result=0 の場合のみ設定される。
	mobileFlag	半角数字	1	パラメータの mobileFlag と同値。
説明	Web 口座振替登録開始依頼の内容が正常であれば、Web 口座振替受付画面へ遷移する URL を返します。			

・resultCode 一覧

resultCode	resultMessage	説明
0	処理に成功しました。	処理結果 OK です。
1	システム内でエラーが発生しました。	想定していないエラーの場合に発生します。弊社までお問い合わせ下さい。
40101	会員データはすでに作成済みです。	既に会員データが作成されている場合に発生します。お客様 ID と枝番を御確認下さい。
40102	会員データの作成に失敗しました。	弊社内で適切なマスターデータが設定されておらず、会員データが作成できなかった場合に発生します。弊社までお問い合わせ下さい。
40104	(可変)	パラメータのバリデーションエラーとなり、エラー項目についてのメッセージが設定されます。

・リクエスト HTML 例

```

<form name="form" method="post" action="https://api3.veritrans.co.jp/atp/openAtWeb/">
  <input type="hidden" name="merchantId" value="A200000000000000000001">
  <input type="hidden" name="userId" value="user1">
  <input type="hidden" name="branchNumber" value="0">
  <input type="hidden" name="checkOwnNameFlag" value="9">
  <input type="hidden" name="userKanaName" value="ヤマダタロウ">
  <input type="hidden" name="userBirthday" value="20110908">
  <input type="hidden" name="identificationFlag" value="0">
  <input type="hidden" name="mobileFlag" value="0">
  <input type="submit" name="submit" value="次へ">
</form>

```

口座振替サービス 開発ガイド

＜Web 口座振替受付遷移＞

種別	HTTP リクエスト			
URL	Web 口座振替登録開始依頼 で返戻される遷移パラメータから取得 (url)			
メソッド	POST			
パラメータ	パラメータ名	タイプ	桁数	説明
	merchantId	半角英数	22	口座振替サービスで使用するマーチャント ID。
	userId	半角英数記号	100	加盟店で管理しているお客様 ID。 Web 口座振替登録開始依頼 で設定したものと同値を設定する。
	branchNumber	半角数字	4	枝番。 Web 口座振替登録開始依頼 で設定したものと同値を設定する。
	mobileFlag	半角数字	1	携帯用画面を開くかどうかのフラグ。 ※PC やスマートフォンでは携帯用の Web 口座振替受付画面を表示できません。 ※2019/10/8 より携帯電話には完全に非対応となりますので 0 を指定して下さい。 0 : PC
遷移先 URL	https://netstation.aplus.co.jp/account/p/			
説明	Web 口座振替登録開始依頼 が成功したお客様 ID＋枝番を指定してアクセスしてきた場合のみ、Web 口座振替受付サイトへ遷移します。			

・リクエスト HTML 例

```

<form name="form" method="post" action="Web 口座振替登録開始依頼の遷移パラメータ(url)">
  <input type="hidden" name="merchantId" value="A200000000000000000001">
  <input type="hidden" name="userId" value="user1">
  <input type="hidden" name="branchNumber" value="0">
  <input type="hidden" name="mobileFlag" value="0">
  <input type="submit" name="submit" value="次へ">
</form>

```


2.3.2 Web 口座振替登録

<フロー>

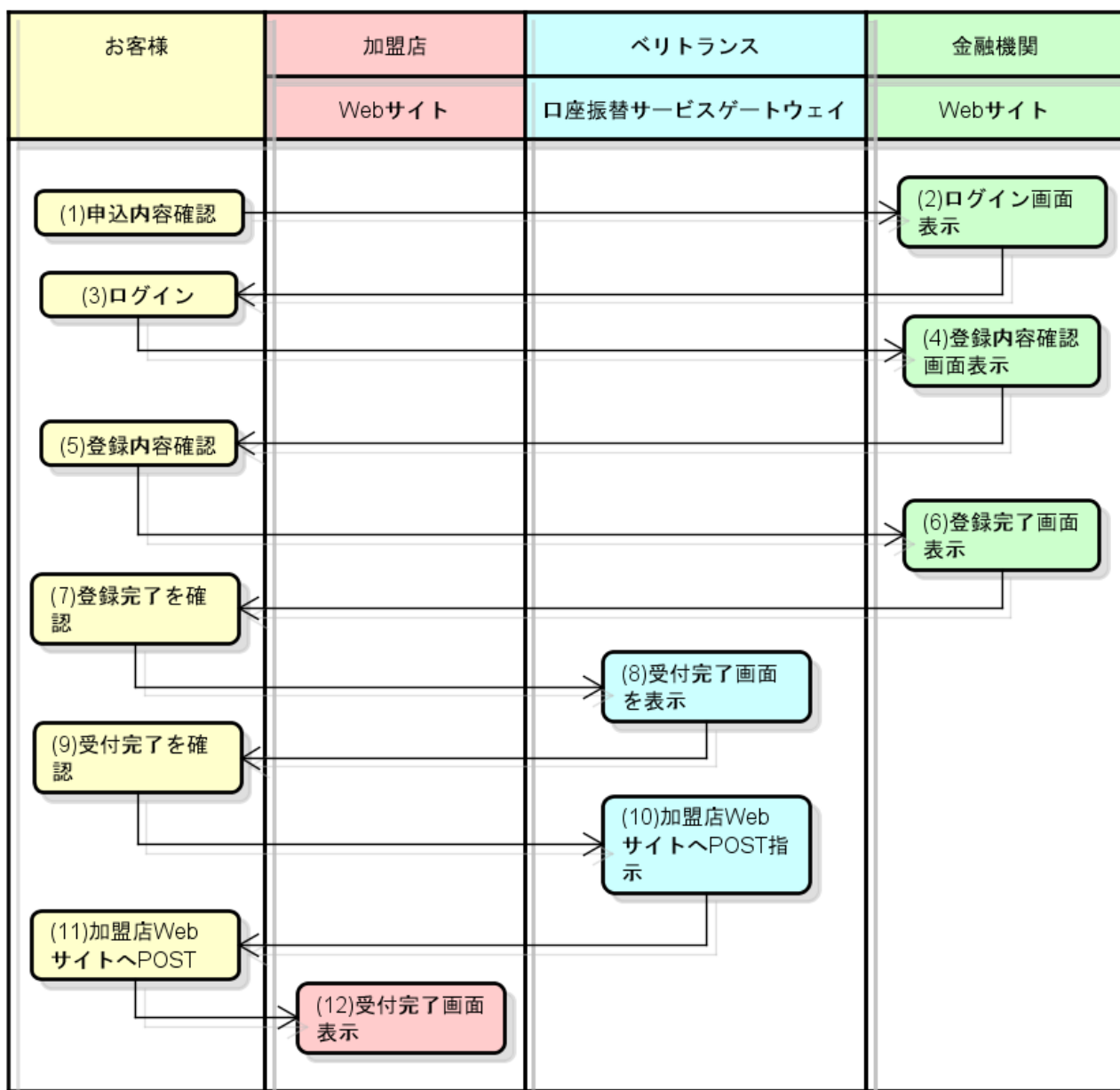


図 2-3-2 口座振替サービス Web 口座振替登録フロー

口座振替サービス 開発ガイド

No	フロー内容
(1)	消費者が申込内容を確認します。
(2)	金融機関 Web サイトのログイン画面を表示します。
(3)	消費者が金融機関 Web サイトにログインします。
(4)	金融機関 Web サイトが登録内容確認画面を表示します。
(5)	消費者が登録内容を確認します。
(6)	金融機関 Web サイトが登録完了画面を表示します。
(7)	消費者が登録完了を確認します。
(8)	口座振替サービスゲートウェイが受付完了画面を表示します。
(9)	消費者が受付完了を確認します。
(10)	口座振替サービスゲートウェイが Web 口座振替受付完了 処理を行い、加盟店 Web サイトへ受付完了の POST を指示します。 会員ステータス=2 or 3 or 4 or 9 となります。
(11)	消費者が加盟店 Web サイトへ受付完了を POST します。
(12)	加盟店 Web サイトが受付完了を受領して受付完了画面を表示します。

口座振替サービス 開発ガイド

<Web 口座振替受付完了>

種別	HTTP リクエスト			
URL	https://api3.veritrans.co.jp/atp/resultAtWeb/			
遷移先 URL	加盟店指定(事前指定)			
遷移メソッド	POST			
遷移パラメータ	パラメータ名	タイプ	桁数	説明
	merchantId	半角英数	22	口座振替サービスで使用するマーチャント ID。
	userId	半角英数記号	100	加盟店で管理しているお客様 ID。 2.3.1 Web 口座振替登録開始 の Web 口座振替受付遷移 で設定したものと同値。
	branchNumber	半角数字	4	枝番。 2.3.1 Web 口座振替登録開始 の Web 口座振替受付遷移 で設定したものと同値。
	status	半角数字	3	会員ステータス
説明	2.3.1 Web 口座振替登録開始 の Web 口座振替受付遷移 の後、登録を終えて正常に遷移してきた場合に、結果を受けて加盟店の Web サイトへ連携します。			

2.3.3 Web 口座振替登録結果連携

<フロー>

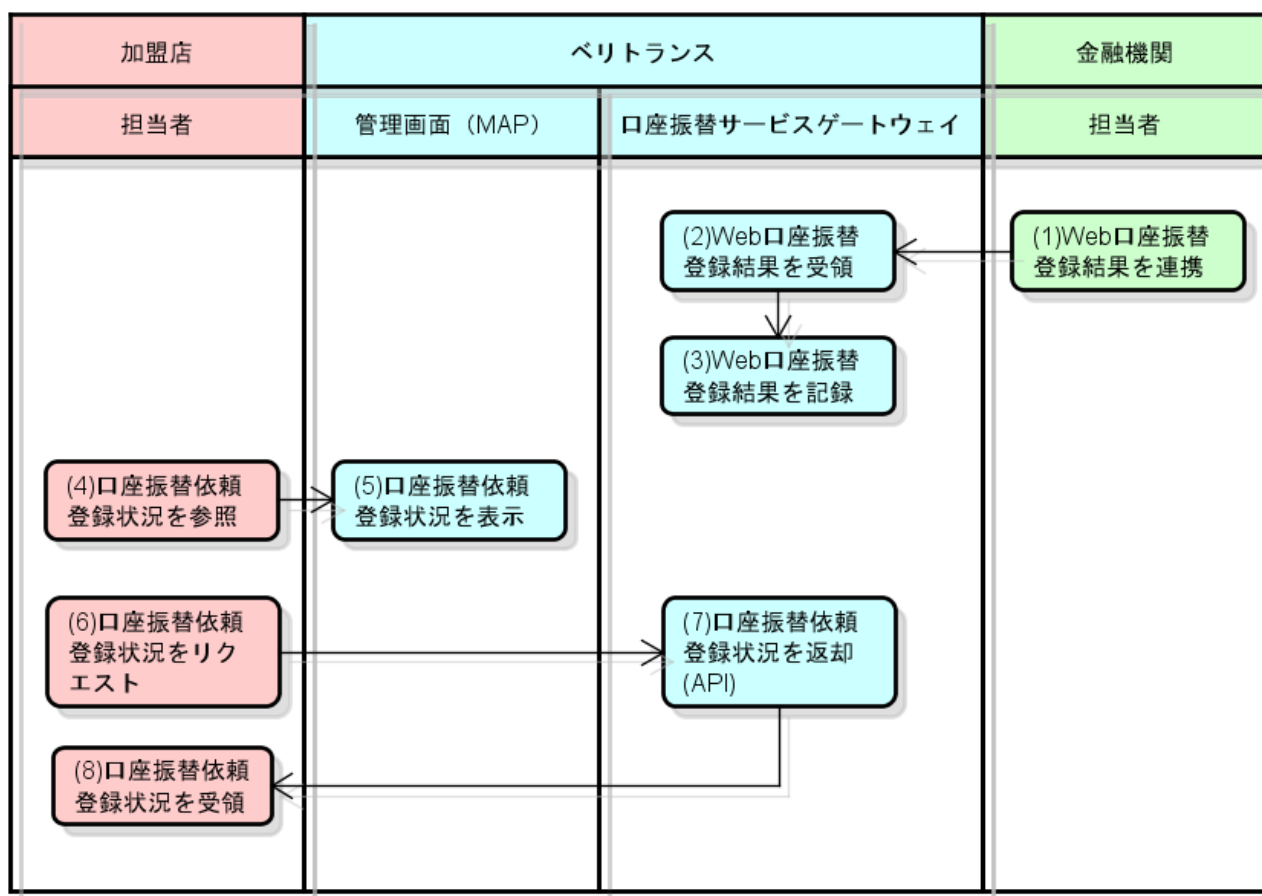


図 2-3-3 口座振替サービス Web 口座振替登録結果フロー

口座振替サービス 開発ガイド

No	フロー内容
(1)	金融機関担当者が前日分の Web 口座振替登録結果を連携します。 連携時刻は 14:00 以降となります。
(2)	口座振替サービスゲートウェイが Web 口座振替登録結果を受領します。
(3)	口座振替サービスゲートウェイが Web 口座振替登録結果の内容を記録します。結果は加盟店に通知されます (Web 口座振替依頼金融機関受付結果通知)。 会員ステータス =1 or 2 or 3 or 4 or 9 となります。 ※ 会員ステータス =1 については、 2.3.1 Web 口座振替登録開始 の「(14)Web 口座振替受付画面表示」以降でこのステータス値となります。このステータスについてペリトランスではリアルタイムで検知できず、翌日の結果連携で判明します。 登録処理中のまま翌日になっていますので、ほぼ登録処理を途中離脱された(ブラウザを閉じた等)ものと判断できません。
(4)	加盟店担当者様が弊社管理画面(MAP)にログインし、口座振替依頼の登録状況を検索・参照します。 任意のタイミングでその時の状況を参照できます。 ※(6)～(8)で API を用いた検索も提供しています。
(5)	弊社管理画面(MAP)が口座振替依頼の登録状況を検索・表示します。 検索・表示した内容を CSV ファイルでダウンロード可能です。詳細は弊社管理画面(MAP)のマニュアルをご覧ください。 ※(6)～(8)で API を用いた検索も提供しています。
(6)	加盟店担当者様が 口座振替依頼検索 API クライアント から口座振替サービスゲートウェイに口座振替依頼の登録状況検索をリクエストします。 任意のタイミングで実施できます。
(7)	口座振替サービスゲートウェイが口座振替依頼の登録状況を検索し、結果をファイルで返却します。
(8)	加盟店担当者様が 口座振替依頼検索 API クライアント から 口座振替依頼登録状況検索結果ファイル をダウンロードします。

※会員ステータスに付きましては [6-1 会員ステータス](#)をご参照下さい。

通知形式	メール
宛先	加盟店指定
件名	Web 口座振替初回口座登録結果通知
文面	MID:***** 以下の Web 口座振替初回口座登録結果をお知らせします。 登録処理中:○件 正常完了:△件 金融機関でのエラー:×件 Web 口座振替受付サービスサイトでのエラーまたは中止:●件 金融機関での中止:▲件

＜口座振替依頼登録状況検索 API クライアント＞

- ・ 実行例 (Unix)

23

口座振替サービス 開発ガイド

・実行例 (Windows)

```
C:¥atClient¥bin¥atClient.bat downloadAccountTransferMemberData -resultFile C:¥atClient¥result.txt -merchantId  
A2000000000000000000000001 -merchantPassword samplepassword -userId user1* -branchNumber 0 -status 2 -updateDateFrom  
20120101000000 -updateDateTo 20120131235959 -offset 0 -downloadFile C:¥atClient¥download.csv
```

・結果ファイル (resultFile) の内容例

```
{"resultCode":0,"resultMessage":"処理に成功しました。"}
```

・ダウンロードファイル (downloadFile) の内容例

[口座振替依頼登録状況検索結果ファイル](#)を参照。

＜口座振替依頼登録状況検索結果ファイル＞

※弊社管理画面(MAP)でダウンロードできるファイルとは異なります。

項目名	タイプ	桁数	必須	説明
レコード区分	半角英数	1	○	1 固定。
マーチャント ID	半角英数	22	○	口座振替サービスで使用するマーチャント ID。

項目名	タイプ	桁数	必須	説明
レコード区分	半角英数	1	○	2 固定。
更新日時	半角数字	14	○	YYYYMMDDHHMISS 形式。
会員コード	半角数字	14	○	口座振替サービス内会員データの ID。
ユーザ ID	半角英数記号	100	○	加盟店で管理しているお客様 ID。
枝番	半角数字	4	○	通常は 0。 2-2 データの管理 の※1 枝番について を参照。
登録元	半角数字	1	○	1: 帳票 2: Web
ステータス	半角数字	3	○	会員ステータス

項目名	タイプ	桁数	必須	説明
レコード区分	半角英数	1	○	3 固定。
データ数	半角数字	10	○	検索結果の取得件数
総データ数	半角数字	10	○	検索結果の総件数
取得開始位置	半角数字	10	○	検索結果の取得開始位置

[illegible]

口座振替サービス 開発ガイド

2,20120117141516,101010000000008,user8,0,2,2
2,201201181111111,101010000000009,user9,3,2,2
2,20120119101010,101010000000010,user10,0,2,2
3,10,10,0

2-4 帳票型初回登録

帳票型初回登録は、広く一般に普及している登録帳票を用いて、口座振替の初回登録を行う機能です。帳票型初回登録をご利用の場合、口座振替依頼書を消費者のお手元にお届けする必要があります。

お届け方法については、弊社が送付代行するパターン（[2.4.1 弊社が口座振替依頼書の送付を代行](#)）と、加盟店からお届けするパターン（[2.4.2 加盟店が口座振替依頼書を送付](#)）とを選択いただけます。

どちらのパターンを選択いただいても、消費者のお手元に口座振替依頼書が届いた後は同じフロー（[2.4.3 口座振替依頼書を提出](#)）となります。また、加盟店からお届けするパターンでは、配布後、お客様データと会員コードの紐づけデータの登録を加盟店側で必ず行っていただく必要があります（[口座振替依頼書配布報告ファイル](#)）。

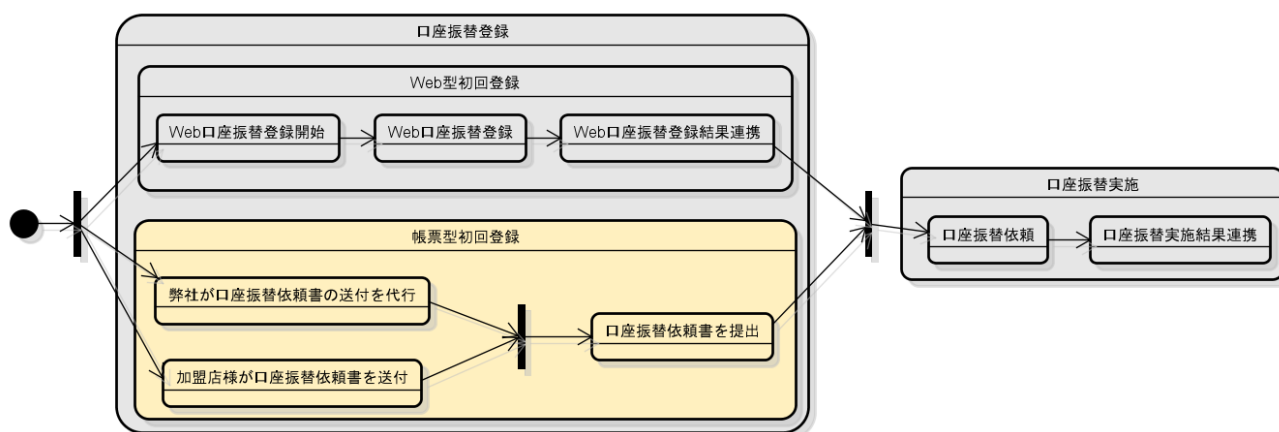


図 2-4 帳票型初回登録

2.4.1 弊社が口座振替依頼書の送付を代行

<フロー>

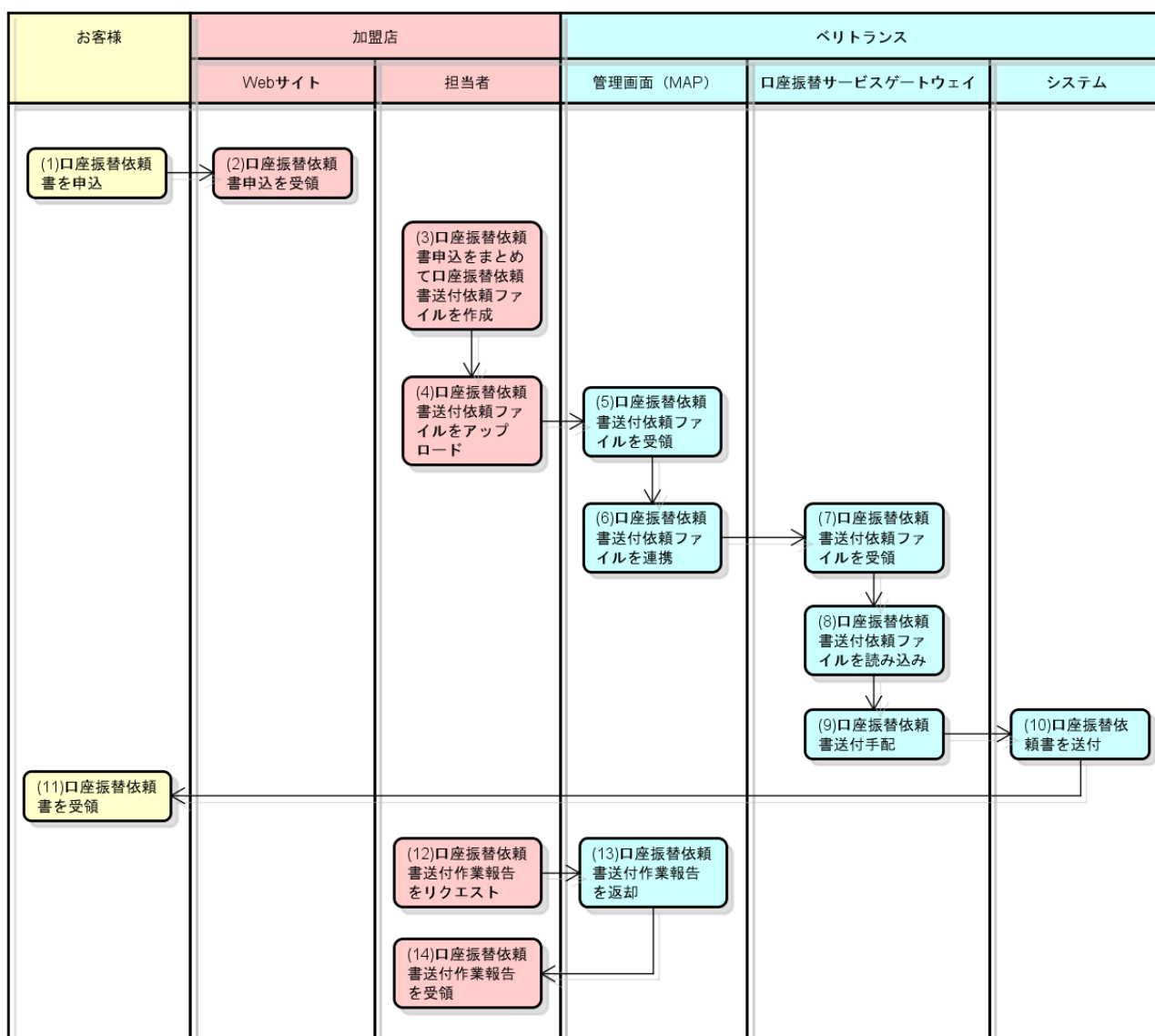


図 2-4-1 口座振替サービス 口座振替依頼書送付代行処理フロー

口座振替サービス 開発ガイド

No	フロー内容
(1)	消費者が加盟店 Web サイト上で口座振替依頼書を申し込みます。
(2)	加盟店 Web サイト上で申込を受領します。
(3)	加盟店担当者様が受領して蓄積している口座振替依頼書申込を 口座振替依頼書送付依頼ファイル にまとめます。
(4)	加盟店担当者様が弊社管理画面(MAP)にログインし、 口座振替依頼書送付依頼ファイル をアップロードします。
(5)	弊社管理画面(MAP)で口座振替依頼書送付依頼ファイルを受領します。
(6)	弊社管理画面(MAP)から自動的に口座振替サービスゲートウェイへ受領した 口座振替依頼書送付依頼ファイル を連携します。
(7)	口座振替サービスゲートウェイが 口座振替依頼書送付依頼ファイル を受領します。
(8)	口座振替サービスゲートウェイが受領した口座振替依頼書送付依頼ファイルの読み込みを行います。ファイル内容に不備があった場合は加盟店に通知を行い(口座振替依頼書 送付依頼結果通知)、処理を中止します。 会員ステータス=101or202 となります。 ※この際に会員データが作成され、お客様 ID+枝番を口座振替サービスゲートウェイ内の会員データと対応付けます。
(9)	ファイルから読み込んだ情報を基に、口座振替依頼書の送付手配を行います。 会員ステータス=102 となります。 ※会員ステータス=202 の消費者は対象外です。不備状送付は 2.4.3 口座振替依頼書を提出のフロー内で行われます。
(10)	弊社システムから消費者へ口座振替依頼書を送付します。 送付結果は加盟店に通知されます(口座振替依頼書 送付作業報告結果通知)。 会員ステータス=103 となります。後日、宛先不備の消費者に関しましては会員ステータス=201 となることがあります。
(11)	消費者に口座振替依頼書が届きます。
(12)	加盟店担当者様が弊社管理画面(MAP)にログインし、口座振替依頼書送付作業報告ファイルのダウンロード要求を行います。 ※(10)が完了している必要があります。
(13)	弊社管理画面(MAP)が 口座振替依頼書送付作業報告ファイル をレスポンスとして戻します。
(14)	加盟店担当者様が口座振替依頼書送付作業報告ファイルをダウンロードします。 消費者に口座振替依頼書を送付した後にダウンロード可能となりますが、一部の消費者に付きましては宛先不備で返送されて来る場合もあります。その場合、ダウンロード可能になってから数日後にステータスが変化します。

※会員ステータスに付きましては [6-1 会員ステータス](#)をご参照下さい。

ファイル形式	CSV
ファイル名	任意

・ヘッダーレコード

項目名	タイプ	桁数	必須	説明
レコード区分	半角英数	1	○	1 固定。
マーチャント ID	半角英数	22	○	口座振替サービスで使用するマーチャント ID。

・データレコード

項目名	タイプ	桁数	必須	説明
レコード区分	半角英数	1	○	2 固定。
ユーザ ID	半角英数記号	100	○	加盟店で管理しているお客様 ID。
枝番	半角数字	4	○	通常は 0。 2-2 データの管理の※1 枝番について を参照。
郵便番号	半角数字	7	○	(例) 1500022 ※7 桁のみ指定可能です。
住所(都道府県)	全角文字	10	○	(例) 東京都 ※スペースのみの指定不可。
住所(市区町村～番地)	全角文字	50	○	(例) 渋谷区恵比寿南三丁目5番7号 ※スペースのみの指定不可。
住所(建物名～号室)	全角文字	50		(例 1) * * * * *ビル* 階 (例 2) 代官山DGビル(デジタルゲートビル)5階 ペリトランス株式会社 技術部 ※法人に送付の場合は、ビル名の後に法人名・部署名を桁数の範囲内でご入力下さい
宛名・姓(カナ)	全角カナ	15	○	(例) ヤマダ ※スペースのみの指定不可。
宛名・名(カナ)	全角カナ	15	○	(例) タロウ ※スペースのみの指定不可。
宛名・姓(漢字)	全角文字	10	○	(例) 山田 ※スペースのみの指定不可。
宛名・名(漢字)	全角文字	10	○	(例) 太郎 ※スペースのみの指定不可。

・フッターレコード

項目名	タイプ	桁数	必須	説明
レコード区分	半角英数	1	○	3 固定。

1,A20000000000000000000001
2,user1,0,1500022,東京都,渋谷区恵比寿南三丁目5番7号,代官山DGビル(デジタルゲートビル)5階 ベリトランス株式会社 技術部,ヤマダ,タロウ,山田,太郎
2,user2,0,1078079,東京都,港区,赤坂郵便局私書箱 * 号,アカサカ,タロウ,赤坂,太郎
2,user3,2,1020073,東京都,千代田区九段北 * - * - * *, * * * * ビル,サトウ,イチロウ,佐藤,一郎
2,user4,0,1500021,東京都,渋谷区恵比寿西 * 丁目 * * 番 * * 号, * * * * コート * * *,オオタ,ハナコ,太田,花子
2,user5,1,1500043,東京都,渋谷区道玄坂一丁目 * * 番 * 号,,フジワラ,メグミ,藤原,恵
2,user6,0,2310011,神奈川県,横浜市太田町 * - *, * * * * センター * F,ヤスダ,タカシ,安田,崇
2,user7,0,1080071,東京都,港区白金台 * - * -, * * * * ビル * F,ミナミ,ユウジ,南,雄二
2,user8,0,1600023,東京都,新宿区西新宿 * - * -, * * * * * ビル * * F,キタ,ケンイチ,北,健一
2,user9,3,1020076,東京都,千代田区 * 番町 * - *, * * * * ビル * 階,カンザキ,キョウコ,神崎,京子
2,user10,0,4500003,愛知県,名古屋市中区名駅南 * - * - * *, * * ビルディング * 階,オダ,マリ,織田,真理
3,10

口座振替サービス 開発ガイド

<口座振替依頼書 送付依頼結果通知>

通知形式	メール
宛先	加盟店指定
件名	口座振替依頼書送付依頼受理結果通知
文面	MID:***** 以下の口座振替依頼書送付依頼受理結果をお知らせします。 ファイル名:***** *****: 規定された桁数を超過しています。(○行目) *****: 半角数字以外の文字が入っています。(△行目)

<口座振替依頼書 送付作業報告結果通知>

通知形式	メール
宛先	加盟店指定
件名	口座振替依頼書送付結果通知
文面	MID:***** 以下の口座振替依頼書送付結果をお知らせします。 ファイル名:***** 発送済み:○件 宛先不備:△件

＜口座振替依頼書 送付作業報告ファイル＞

・ヘッダーレコード

- ・データレコード

・フッターレコード

・ファイル例

33

2.4.2 加盟店が口座振替依頼書を送付

<フロー>

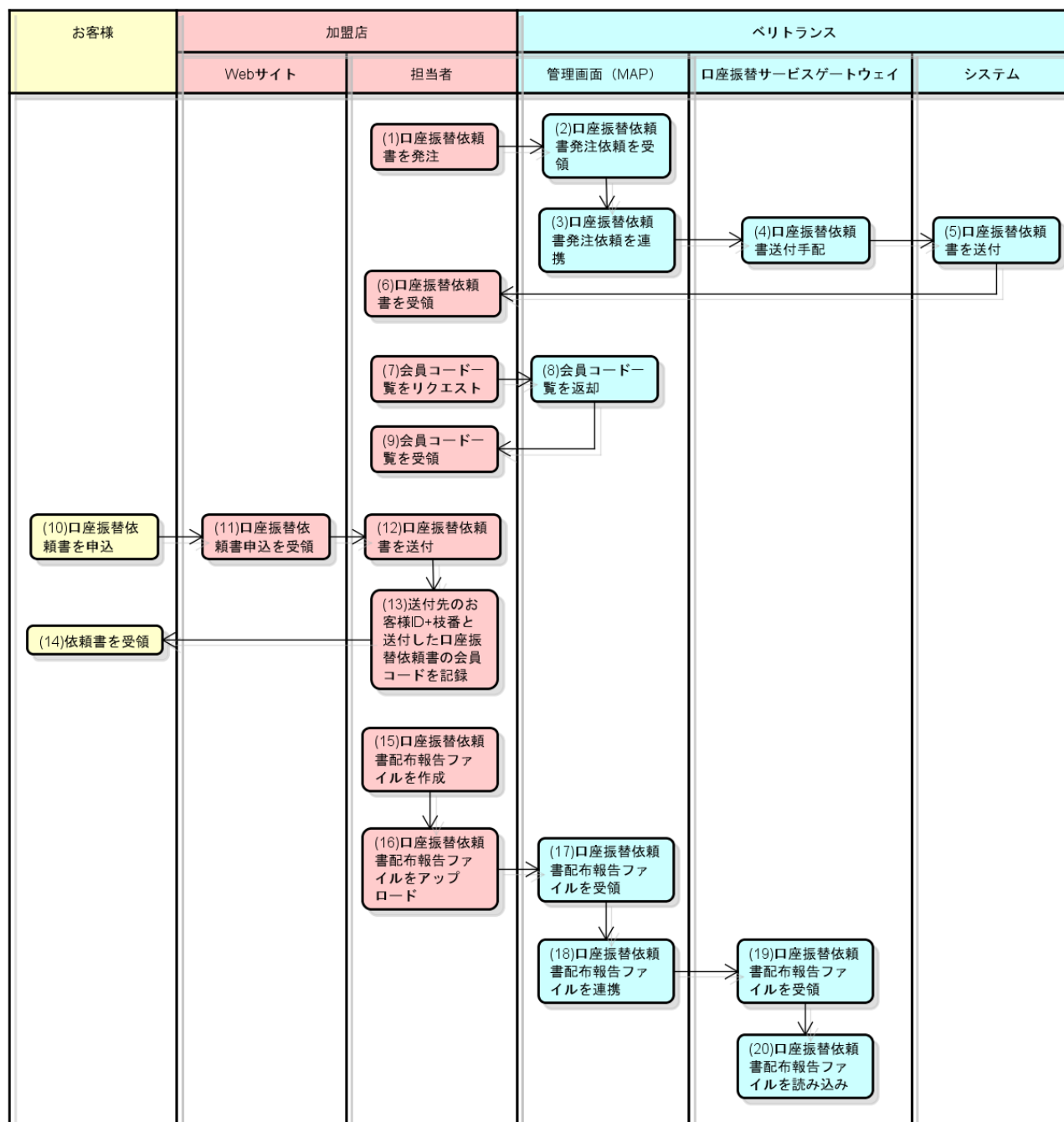


図 2-4-2 口座振替サービス 口座振替依頼書送付フロー

口座振替サービス 開発ガイド

No	フロー内容
(1)	加盟店担当者様が弊社管理画面(MAP)にログインし、口座振替依頼書を発注します。
(2)	弊社管理画面(MAP)で口座振替依頼書発注依頼を受領します。
(3)	弊社管理画面(MAP)から自動的に口座振替サービスゲートウェイへ受領した口座振替依頼書発注依頼を連携します。
(4)	口座振替サービスゲートウェイが口座振替依頼書の送付手配を行います。 会員ステータス =301 となります。 ※この際に会員データが作成されます。お客様 ID+枝番は仮の値を対応付けます。
(5)	弊社システムから加盟店担当者様へ口座振替依頼書を送付します。
(6)	加盟店担当者様に口座振替依頼書が届きます。
(7)	加盟店担当者様が 会員コード一覧ファイル のダウンロード要求を行います。 ※ 会員コード一覧ファイル ・・・発注した口座振替依頼書に記載されている会員コード(口座振替依頼書上では「顧客番号」等、別の項目名となっています)の一覧です。
(8)	弊社管理画面(MAP)が 会員コード一覧ファイル をレスポンスとして戻します。
(9)	加盟店担当者様が 会員コード一覧ファイル をダウンロードします。 (13)や(15)でご利用いただけます。
(10)	消費者が加盟店 Web サイト上で口座振替依頼を申し込みます。
(11)	加盟店 Web サイト上で申込を受領します。
(12)	加盟店担当者様が消費者へ口座振替依頼書を送付します。
(13)	加盟店担当者様が送付した口座振替依頼書に記載されている会員コード(口座振替依頼書上では「顧客番号」等、別の項目名となっています)と、送付先お客様 ID+枝番を記録します。
(14)	消費者に口座振替依頼書が届きます。
(15)	加盟店担当者様が 口座振替依頼書配布報告ファイル を作成します。 (13)で記録した会員コード、お客様 ID、枝番をファイルに記載して下さい。
(16)	加盟店担当者様が弊社管理画面(MAP)にログインし、 口座振替依頼書配布報告ファイル をアップロードします。
(17)	弊社管理画面(MAP)で 口座振替依頼書配布報告ファイル を受領します。
(18)	弊社管理画面(MAP)から自動的に口座振替サービスゲートウェイへ受領した 口座振替依頼書配布報告ファイル を連携します。
(19)	口座振替サービスゲートウェイが 口座振替依頼書配布報告ファイル を受領します。
(20)	口座振替サービスゲートウェイで受領した 口座振替依頼書配布報告ファイル の読み込みを行います。 ファイルに不備があった場合は処理を中止します。結果は不備のある無しに関わらず通知されます(口座振替依頼書配布報告結果通知)。 この際に、 2-2 データの管理 に記述しています通り、お客様 ID+枝番を口座振替サービスゲートウェイ内の会員データと対応付けます。口座振替登録が完了している場合のみ、 会員ステータス =2 へと変更されます。 ※この作業が完了していない消費者は、口座振替登録が完了していても口座振替を実施いただけません。

※会員ステータスに付きましては [6-1 会員ステータス](#)をご参照下さい。

＜会員コード一覧ファイル＞

・ヘッダーレコード

- ・データレコード

・フッターレコード

・ファイル例

36

＜口座振替依頼書 配布報告ファイル＞

・ヘッダーレコード

- ・データレコード

・フッターレコード

・ファイル例

37

通知形式	メール
宛先	加盟店指定
件名	口座振替依頼書配布報告受理結果通知
文面	MID:***** 以下の口座振替依頼書配布報告受理結果をお知らせします。 ファイル名:***** 処理に成功しました。

2.4.3 口座振替依頼書を提出

<フロー>

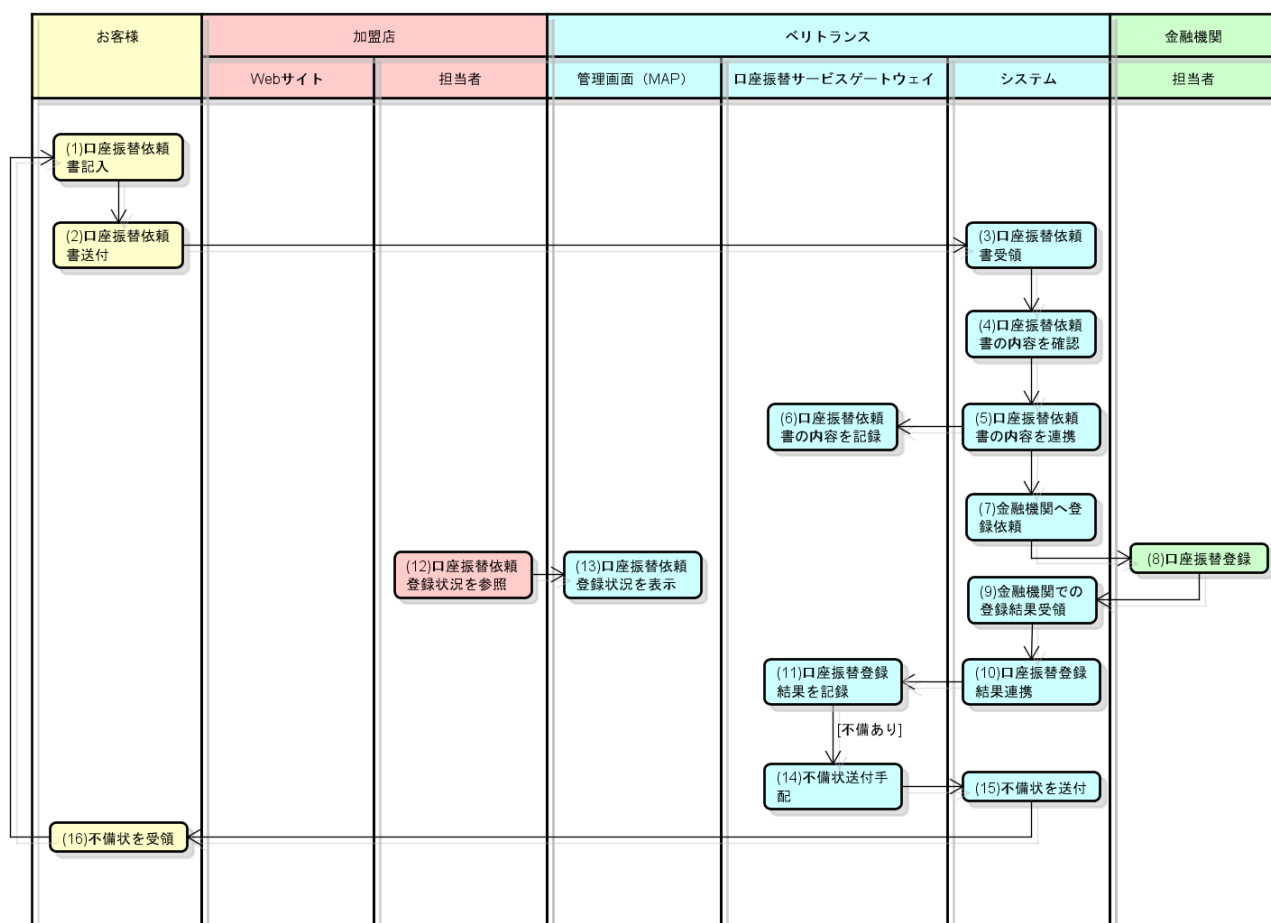


図 2-4-3 口座振替サービス 口座振替依頼書提出フロー

口座振替サービス 開発ガイド

No	フロー内容
(1)	消費者が口座振替依頼書に必要事項を記入します。
(2)	消費者が必要事項記入済みの口座振替依頼書を郵送します。
(3)	弊社システムで口座振替依頼書を受領します。
(4)	弊社システムで口座振替依頼書の内容を確認し、取り込みを行います。
(5)	弊社システムで口座振替サービスゲートウェイへ口座振替依頼書の内容を連携します。
(6)	口座振替サービスゲートウェイが口座振替依頼書の内容を記録します。 口座番号や銀行コードなどの口座情報が記録され、 会員ステータス =1or41 となります。
(7)	弊社システムで(4)の段階で不備が無かったものについて、金融機関へ口座振替登録依頼を行います。
(8)	金融機関で口座振替登録を行います。
(9)	弊社システムで金融機関より口座振替登録結果を受領します。
(10)	弊社システムで口座振替登録結果を口座振替サービスゲートウェイへ連携します。
(11)	口座振替サービスゲートウェイが口座振替登録結果を記録します。 結果は加盟店に通知されます(口座振替依頼エントリー結果通知)。 会員ステータス =2 or 31 or 41 となります。
(12)	加盟店担当者様が弊社管理画面(MAP)にログインし、口座振替依頼の登録状況を検索・参照します。 任意のタイミングでその時の状況を参照できます。
(13)	弊社管理画面(MAP)が口座振替依頼の登録状況を検索・表示します。 検索・表示した内容を CSV ファイルでダウンロード可能です。詳細は弊社管理画面(MAP)のマニュアルをご覧ください。
(14)	口座振替サービスゲートウェイが不備があった口座振替依頼書について不備状送付手配を行います。 2.4.1 弊社が口座振替依頼書の送付を代行 で 会員ステータス =202 となった消費者に関しましても不備状送付手配を行います。 会員ステータス =203 となります。 ※オプション機能です。
(15)	弊社システムで消費者へ不備状を送付します。 会員ステータス =204 となります。後日、宛先不備の消費者に関しましては 会員ステータス =205 となることがあります。
(16)	消費者に不備状が届きます。

※会員ステータスにつきましては [6-1 会員ステータス](#)をご参照下さい。

通知形式	メール
宛先	加盟店指定
件名	口座振替登録結果通知
文面	MID:***** 以下の口座振替登録結果をお知らせします。 正常完了:○件 金融機関でのエラー:△件 GW でのエラーまたは中止:×件 不備状発送済み:●件 不備状宛先不備:▲件

2-5 口座振替実施

口座振替実施をご利用の場合、事前に消費者による口座振替登録が金融機関側で完了している必要があります。

口座振替依頼は、毎月 14 日と 27 日の **9 営業日前**^{※1}までに一括^{※2}で実行して下さい。

実施につきましては、弊社管理サーバ(MAP)あるいは[口座振替サービス API クライアント](#)いずれかをご利用いただけます。

※1 口座振替依頼実施期限について

標準では **9 営業日前 23:59:59** までにアップロード完了する必要があります。加盟店毎に異なりますので、詳細については MAP の案内を御参照下さい。

[振替スケジュールファイルダウンロード API クライアント](#)からも実施期限を取得いただけます。

※2 アップロードの注意点

口座振替依頼データは分割アップロードが出来ません。もし、締め日前に2度以上データをアップロードされた場合は、最後にアップロードされたデータが処理されます。よって、確定した依頼データは必ず全件アップロードいただくようお願い致します。また、アップロードしたデータは全て同一の振替日に処理されますので、振替日を分離して処理したい場合はそれぞれの振替日に合わせてアップロードいただくようお願いします。

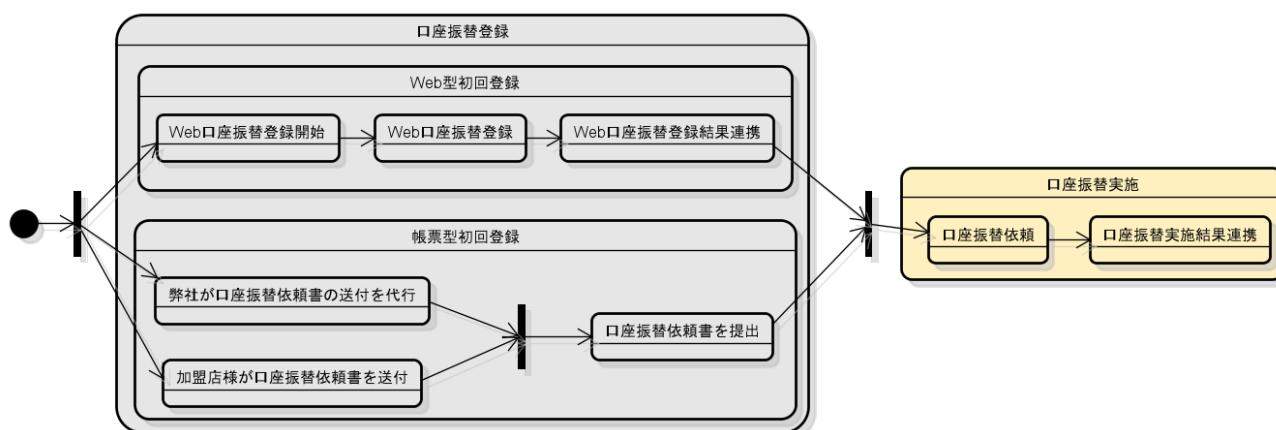


図 2-5 口座振替実施

口座振替サービス 開発ガイド

<振替スケジュールファイルダウンロード API クライアント>

API 名	downloadAccountTransferScheduleData			
パラメータ	パラメータ名	タイプ	桁数	説明
	resultFile	ファイル	-	結果を書き込むファイルパス。
	merchantId	半角英数	22	口座振替サービスで使用するマーチャント ID。
	merchantPassword	半角英数	64	口座振替サービス API で使用するマーチャントパスワード。
	downloadFile	ファイル	-	振替スケジュールファイル を保存するファイルパス。
結果	パラメータ名	タイプ	桁数	説明
	resultCode	半角数字	5	結果コード 。 0 : ダウンロード成功 非 0 : 検索失敗
	resultMessage	全角文字	100	メッセージ。
説明	振替スケジュールファイル を口座振替サービスゲートウェイから取得します。 ファイル内には当月と次月の振替日毎のスケジュールが格納されています。			

・実行例 (Unix)

```
/home/user/atClient/bin/atClient.sh downloadAccountTransferScheduleData -resultFile /home/user/result.txt -merchantId
A2000000000000000000000001 -merchantPassword samplepassword -downloadFile /home/user/download.csv
```

・実行例 (Windows)

```
C:\atClient\bin\atClient.bat downloadAccountTransferScheduleData -resultFile C:\atClient\result.txt -merchantId
A2000000000000000000000001 -merchantPassword samplepassword -downloadFile C:\atClient\download.csv
```

・結果ファイル (resultFile) の内容例

```
{"resultCode":0,"resultMessage":"処理に成功しました。"}
```

・ダウンロードファイル (downloadFile) の内容例

[振替スケジュールファイル](#)を参照。

＜振替スケジュールファイル＞

・ヘッダーレコード

- ・データレコード

・フッターレコード

・ファイル例

44

2.5.1 口座振替依頼

<フロー>

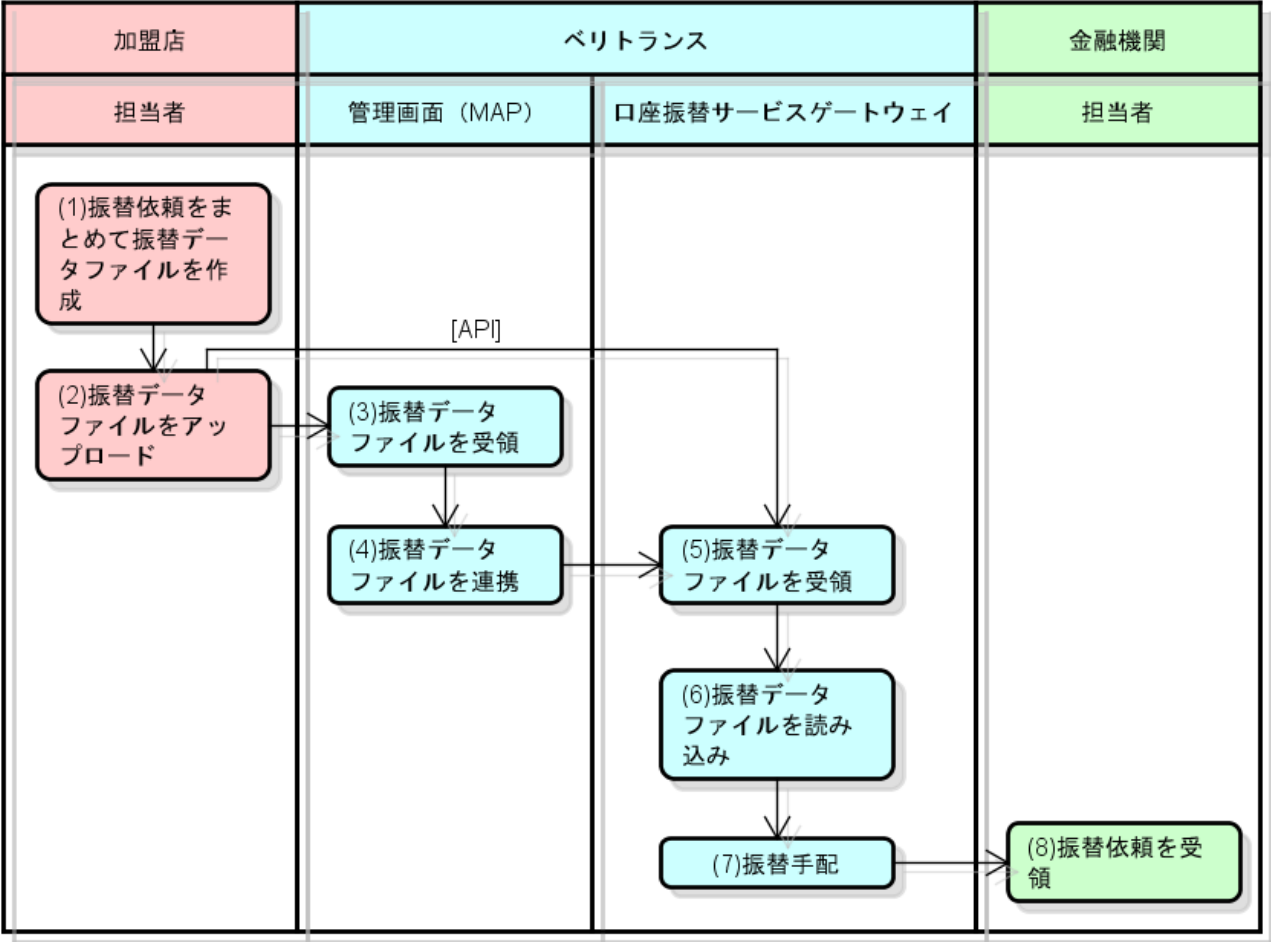


図 2-5-1 口座振替サービス 口座振替依頼フロー

口座振替サービス 開発ガイド

No	フロー内容
(1)	加盟店担当者様が振替依頼をまとめて 振替データファイル を作成します。
(2)	加盟店担当者様が弊社管理画面(MAP)にログインし、 振替データファイル をアップロードします。 もしくは、加盟店担当者様が 振替データファイルアップロード APIクライアント から口座振替サービスゲートウェイに 振替データファイル をアップロードします。
(3)	弊社管理画面(MAP)で 振替データファイル を受領します。
(4)	弊社管理画面(MAP)から自動的に口座振替サービスゲートウェイへ受領した 振替データファイル を連携します。
(5)	口座振替サービスゲートウェイが 振替データファイル を受領します。
(6)	口座振替サービスゲートウェイが受領した 振替データファイル の読み込みを行います。ファイル内容に不備があった場合は加盟店に通知を行い(口座振替依頼結果通知)、処理を中止します。 振替ステータス =101 となります。
(7)	ファイルから読み込んだ情報を基に、振替の手配を行います。 振替ステータス =102 となります。
(8)	金融機関で振替依頼を受領します。

※振替ステータスに付きましては [6-2 振替ステータス](#)をご参照下さい。

＜振替データファイル＞

・ヘッダーレコード

- ・データレコード

・フッターレコード

・ファイル例

47

<振替データファイルアップロード API クライアント>

API 名	uploadAccountTransferRequestData			
パラメータ	パラメータ名	タイプ	桁数	説明
	resultFile	ファイル	–	結果を書き込むファイルパス。
	merchantId	半角英数	22	口座振替サービスで使用するマーチャント ID。
	merchantPassword	半角英数	64	口座振替サービス API で使用するマーチャントパスワード。
	file	ファイル	–	アップロードする 振替データファイル パス
結果	パラメータ名	タイプ	桁数	説明
	resultCode	半角数字	5	結果コード 。 0 : アップロード成功 非 0 : アップロード失敗
	resultMessage	全角文字	100	メッセージ。
	accountTransferManagementId	半角数字	8	振替管理 ID。
説明	振替データファイル を口座振替サービスゲートウェイにアップロードします。 成功すると識別用の振替管理 ID が返却されます。			

・実行例 (Unix)

```
/home/user/atClient/bin/atClient.sh uploadAccountTransferRequestData -resultFile /home/user/result.txt -merchantId
A200000000000000000001 -merchantPassword samplepassword -file /home/user/upload.csv
```

・実行例 (Windows)

```
C:\atClient\bin\atClient.bat uploadAccountTransferRequestData -resultFile C:\atClient\result.txt -merchantId
A2000000000000000000001 -merchantPassword samplepassword -file C:\atClient\upload.csv
```

・結果ファイル (resultFile) の内容例

```
{"resultCode":0,"resultMessage":"処理に成功しました。","accountTransferManagementId":1}
```


通知形式	メール
宛先	加盟店指定
件名	口座振替依頼受理結果通知
文面	MID:***** 以下の口座振替依頼受理結果をお知らせします。 ファイル名 ***** *****：規定された桁数を超過しています。(○行目) *****：半角数字以外の文字が入っています。(△行目)

口座振替サービス 開発ガイド

(6)	弊社管理画面 (MAP) が 振替データ処理結果ファイル をレスポンスとして戻します。
(6')	口座振替サービスゲートウェイが 振替データ処理結果ファイル をレスポンスとして戻します。
(7)	加盟店担当者様が 振替データ処理結果ファイル をダウンロードします。
(8)	加盟店担当者様が弊社管理画面 (MAP) にログインし、振替データの処理状況を検索・参照します。 任意のタイミングでその時の状況を参照できます。
(9)	弊社管理画面 (MAP) が振替データの処理状況を検索・表示します。 検索・表示した内容を CSV ファイルでダウンロード可能です。詳細は弊社管理画面 (MAP) のマニュアルをご覧ください。

※振替ステータスにつきましては [6-2 振替ステータス](#)をご参照下さい。

<口座振替結果通知>

通知形式	メール
宛先	加盟店指定
件名	口座振替結果通知
文面	MID:***** 以下の口座振替結果をお知らせします。 請求合計件数:***** 請求合計金額:***** 振替済合計件数:***** 振替済合計金額:***** 振替不能合計件数:***** 振替不能合計金額:*****

＜振替データ処理結果ファイル＞

・ヘッダーレコード

- ・データレコード

・フッターレコード

・ファイル例

53

API 名	downloadAccountTransferResultData			
パラメータ	パラメータ名	タイプ	桁数	説明
	resultFile	ファイル	-	結果を書き込むファイルパス。
	merchantId	半角英数	22	口座振替サービスで使用するマーチャント ID。
	merchantPassword	半角英数	64	口座振替サービス API で使用するマーチャントパスワード。
	accountTransferManagementId	半角数字	8	振替データファイルアップロード API クライアント でレスポンスとして取得した振替管理 ID。
	downloadFile	ファイル	-	振替データ処理結果ファイル を保存するファイルパス。
結果	パラメータ名	タイプ	桁数	説明
	resultCode	半角数字	5	0 : ダウンロード成功 非 0 : ダウンロード失敗
	resultMessage	全角文字	100	メッセージ。
説明	振替データ処理結果ファイル を口座振替サービスゲートウェイからダウンロードし、指定したファイル (downloadFile) に保存します。			

・実行例 (Unix)

```
/home/user/atClient/bin/atClient.sh downloadAccountTransferResultData -resultFile /home/user/result.txt -merchantId
A200000000000000000001 -merchantPassword samplepassword -accountTransferManagementId 1 -downloadFile
/home/user/download.csv
```

・実行例 (Windows)

```
C:\atClient\bin\atClient.bat downloadAccountTransferResultData -resultFile C:\atClient\result.txt -merchantId
A2000000000000000000001 -merchantPassword samplepassword -accountTransferManagementId 1 -downloadFile
C:\atClient\download.csv
```

・結果ファイル (resultFile) の内容例

```
{"resultCode":0,"resultMessage":"処理に成功しました。”}
```

・ダウンロードファイル (downloadFile) の内容例

[振替データ処理結果ファイル](#)を参照。

第3章 Web インタフェース

3-1 口座振替サービス取扱 Web インタフェース一覧

No	Web インタフェース名	説明
1	Web 口座振替登録開始依頼	2.3.1 Web 口座振替登録開始 で加盟店 Web サイトから POST して Web 口座振替登録開始依頼を行う Web インタフェースです。
2	Web 口座振替受付遷移	2.3.1 Web 口座振替登録開始 で加盟店 Web サイトから POST して Web 口座振替受付へ遷移する Web インタフェースです。
3	Web 口座振替受付完了	2.3.2 Web 口座振替登録 で Web 口座振替登録結果を加盟店 Web サイトへ POST して連携する Web インタフェースです。

3.1.1 アクセス URL

口座振替サービスに接続するために以下の URL をご利用ください。

アクセス URL
https://api3.veritrans.co.jp/atp/
※ この URL にアクセスするためには、TLS1.2 をサポートするクライアントが必要です。
※ TLS1.2 をサポートしていないクライアントではご利用できません。

3-2 Web インタフェース規約

3.2.1 文字コード

文字コードは「Shift_JIS」とする。

3.2.2 パラメータ送信形式

パラメータ送信形式は HTTPS 通信による POST 方式とする。

第4章 API クライアント

4-1 口座振替サービス API クライアント概要

弊社管理画面 (MAP) を介してご利用いただいている機能の一部を、口座振替サービスゲートウェイに直接アクセス可能なインタフェース (API) で代替するためのクライアントアプリケーションです。

4-2 口座振替サービス API クライアントインタフェース

シェルもしくはバッチファイルを利用したコマンドラインインタフェースとします。下記のように第一引数に API 名、以下の引数にパラメータを渡し、結果は JSON^{※1} 形式で結果ファイルに書きこまれます。

```
/home/user/atClient/bin/atClient.sh API名 -resultFile 結果ファイルパス -パラメータ名 パラメータ1 -パラメータ名 パラメータ2...
```

※1 JSON

JavaScript Object Notation の略で、軽量のデータ交換フォーマットです。詳細につきましては以下のサイトをご覧ください。

<http://www.json.org/json-ja.html>

http://ja.wikipedia.org/wiki/JavaScript_Object_Notation

4-3 口座振替サービス API クライアント一覧

No	API クライアント名	説明
1	口座振替依頼登録状況検索	2.3.3 Web 口座振替登録結果連携 で利用する API クライアントです。
2	振替スケジュールファイルダウンロード	2-5 口座振替実施 で利用する API クライアントです。
3	振替データファイルアップロード	2.5.1 口座振替依頼 で利用する API クライアントです。
4	振替データ処理結果ファイルダウンロード	2.5.2 口座振替実施結果連携 で利用する API クライアントです。

4-4 口座振替サービス API クライアント結果コード一覧

結果コード	メッセージ	説明
0	処理に成功しました。	処理結果 OK です。
1	システム内でエラーが発生しました。	想定していないエラーの場合に発生します。ログを確認して下さい。
50001	マーチャント ID もしくはパスワードが不正です。	マーチャント ID あるいはパスワードに誤りがある場合に発生します。
50002	サーバ上でエラーが発生しました。: エラーメッセージ	口座振替サービスゲートウェイサーバで想定していないエラーが起こった場合に発生します。弊社までお問い合わせ下さい。
50003	バリデーションエラーが発生しました。[バリデーションエラー内容]	口座振替サービスゲートウェイに送信したパラメータの文字種、最大長などで違反があった場合に発生します。
50004	クライアントへファイルを書き出し中にエラーが発生しました。	口座振替サービスゲートウェイからレスポンスを返している途中にネットワーク障害などでエラーが起こった場合に発生します。弊社までお問い合わせ下さい。
50101	アップロード可能な日時ではありません。	振替データファイルをアップロード可能でない日時にアップロードした場合に発生します。
50301	会員検索結果ファイルの作成に失敗しました。	口座振替サービスゲートウェイサーバ上で会員検索結果ファイルを作成中にエラーが起こった場合に発生します。再度実施しても同様のエラーとなる場合は弊社までお問い合わせ下さい。
50401	振替スケジュールデータファイルの作成に失敗しました。	口座振替サービスゲートウェイサーバ上で振替スケジュールデータファイルを作成中にエラーが起こった場合に発生します。再度実施しても同様のエラーとなる場合は弊社までお問い合わせ下さい。
60001	API 名が指定されていないもしくは間違っています。	口座振替サービス API クライアントの第一引数に指定する API 名に誤りがある場合に発生します。
60002	引数の解析に失敗しました。	口座振替サービス API クライアントの引数の指定方法に誤りがある場合に発生します。
60003	結果ファイルパスが指定されていないか不正なパスです。	結果ファイルパスを引数に指定していない、指定しているが書き込み可能なファイルパスではない場合に発生します。
60004	設定ファイルが見つかりません。	設定ファイルがクラスパスに配置されていない、配置しているがファイル名に誤りがある場合に発生します。
60005	必須設定項目が設定されていません。	設定ファイル内の必須設定項目が設定されていない場合に発生します。
60006	設定項目に不正な値が設定されています。	設定ファイル内のタイムアウト値に数値以外の文字が設定されている等、不正な値を設定している場合に発生します。

口座振替サービス 開発ガイド

60007	CA 証明書ファイルが見つかりません。	設定ファイル内の CA 証明書ファイルに書いてあるファイルが存在しない場合に発生します。
60008	CA 証明書ファイルあるいはパスワードに問題があります。	CA 証明書ファイルの読み込みやパスワードに不備があった場合に発生します。
60009	サーバへリクエスト中にエラーが発生しました。	口座振替サービスゲートウェイへリクエスト中にネットワーク障害などでエラーが起こった場合に発生します。
60010	サーバからのレスポンスを読み込み中にエラーが発生しました。	口座振替サービスゲートウェイからのレスポンスを読み込み中にネットワーク障害などでエラーが起こった場合に発生します。リクエストの処理が行われた後ですので、弊社までお問い合わせ下さい。
60011	アップロードファイルを圧縮中にエラーが発生しました。	口座振替サービスゲートウェイへアップロードするファイルを圧縮中にエラーが起こった場合に発生します。再度実施しても同様のエラーとなる場合は弊社までお問い合わせ下さい。
60012	サーバからのレスポンスが想定したものではありません。	口座振替サービスゲートウェイサーバが想定していないレスポンスを返した場合に発生します。弊社までお問い合わせ下さい。
60013	ダウンロードファイルパスが指定されていないか不正なパスです。	ダウンロードファイルパスを引数に指定していない、指定しているが書き込み可能なファイルパスではない場合に発生します。

4-5 API クライアントインストール方法

API クライアントの実行には実行環境と API クライアントのインストールが必要となります。以下、API クライアントのインストールについて説明します。

4.5.1 API クライアント実行環境

実行環境には Java がインストールされている必要があります。

必要なシステム環境要件は以下となります。

システム環境要件
Java 8 以上 (Java のデフォルト CA 証明書を利用する場合は 1.8.0_131 以上)
※Java16 以上を使用する場合は実行時に引数を追加する必要があります。バッチファイルおよびシェルフファイルの説明をご参照ください。

4.5.2 API クライアント配置

atClient.zip を解凍し、任意のディレクトリに配置して下さい。

ディレクトリ構造は下記ようになります。

ディレクトリ・ファイル名		説明
bin	atClient.bat	Windows 環境で実行するためのパッチファイルです。
	atClient.sh	Unix 環境で実行するためのシェルスクリプトファイルです。
conf	AtrsHttpsClientConfigure.conf	実行設定ファイルです。
	logback.xml	ログ設定ファイルです。
lib	ant-1.8.2.jar	実行時に必要なライブラリ群です。
	ant-launcher-1.8.2.jar	
	aopalliance-1.0.jar	
	attrs-client-*.jar	
	attrs-common-*.jar	
	BPSCClient-0.0.1.jar	
	commons-cli-1.2.jar	
	commons-codec-1.4.jar	
	commons-io-2.0.1.jar	
	commons-lang-2.3.jar	
	easymock-2.4.jar	
	ganymed-ssh2-build210.jar	
	geronimo-annotation_1.0_spec-1.0.jar	
	geronimo-jpa_3.0_spec-1.0.jar	
	geronimo-jta_1.1_spec-1.0.jar	
	httpclient-4.1.2.jar	
	httpcore-4.1.2.jar	
	httpmime-4.1.2.jar	
	javassist-3.4.ga.jar	
	jcl-over-slf4j-1.5.10.jar	
	jsonic-1.2.7.jar	
	logback-classic-0.9.18.jar	
	logback-core-0.9.18.jar	
	ognl-2.6.9-patch-20090427.jar	
	opencsv-2.1.jar	
	poi-3.0-FINAL.jar	
	s2-extension-2.4.44.jar	
	s2-framework-2.4.44.jar	
	s2-tiger-2.4.44.jar	

	slf4j-api-1.5.10.jar	
README.txt		導入前にお読み下さい。

4.5.3 API クライアント設定

実行用のバッチファイル、シェルスクリプトファイル、および設定ファイルは実行環境に合わせて設定を行う必要があります。

<bin/atClient.bat>

Windows 環境での実行ファイルです。以下の設定を環境に合わせて変更して下さい。

- ・ アプリケーションホームディレクトリの設定

bin、conf、lib、security、README.txt が配置されているフォルダをフルパスで設定して下さい。

```
rem このクライアントアプリのホームディレクトリ
SET AT_CLIENT_HOME=C:\atClient
```

- ・ JAVA ホームディレクトリの設定

JAVA がインストールされているフォルダをフルパスで設定して下さい。間に半角スペースが入る場合、ダブルクォーテーション(”) で囲んで下さい。

```
rem JAVA ホームディレクトリ
SET JAVA_HOME="C:\Program Files\Java\jre-1.8"
```

- ・ Java16 以上を使用する場合の引数追加

Java16 以上を使用される場合は、下記太字箇所の引数を追加してください。

```
rem 実行
%JAVA_HOME%\bin\java --add-opens java.base/java.lang=ALL-UNNAMED --add-opens java.base/java.util=ALL-UNNAMED
-classpath %CLASSPATH% jp.veritrans.atrs.client.AtrsClientBatch %*
```

口座振替サービス 開発ガイド

<bin/atClient.sh>

Unix 環境での実行ファイルです。以下の設定を環境に合わせて変更して下さい。

- ・ アプリケーションホームディレクトリの設定

bin、conf、lib、security、README.txt が配置されているディレクトリをフルパスで設定して下さい。

```
# このクライアントアプリのホームディレクトリ
```

```
AT_CLIENT_HOME=/home/user/atClient
```

- ・ JAVA ホームディレクトリの設定

JAVA がインストールされているディレクトリをフルパスで設定して下さい。

```
# JAVA ホームディレクトリ
```

```
JAVA_HOME=/usr/java
```

- ・ Java16 以上を使用する場合の引数追加

Java16 以上を使用される場合は、下記太字箇所の引数を追加してください。

```
# 実行
```

```
$JAVA_HOME/bin/java -XX:MetaspaceSize=256m -XX:MaxMetaspaceSize=256m --add-opens
```

```
java.base/java.lang=ALL-UNNAMED --add-opens java.base/java.util=ALL-UNNAMED -classpath $CLASSPATH
```

```
jp.veritrans.atrs.client.AtrsClientBatch $*
```


口座振替サービス 開発ガイド

<conf/AtrsHttpsClientConfigure.conf>

API サーバとの接続時に必要な設定ファイルです。以下の設定を環境に合わせて変更して下さい。

・ API サーバホスト名の設定

名前解決できる環境であればデフォルトのままで構いません。IP アドレスを直接指定する場合は、弊社までお問い合わせ下さい。

```
# API サーバホスト名
# 名前解決できる環境であれば変更の必要はありません。
API_HOST_NAME=api3.veritrans.co.jp
```

・SSL プロトコルの設定

使用する SSL プロトコルを指定してください。デフォルトのままで構いません。

```
# SSL プロトコル
SSL_PROTOCOL=TLSv1.3
```

・ 接続タイムアウト値(秒)の設定

API サーバへの接続タイムアウト値を単位:秒で指定して下さい。

```
# 接続タイムアウト値(秒)
CONNECTION_TIMEOUT=120
```

・ 応答タイムアウト値(秒)の設定

API サーバからの応答タイムアウト値を単位:秒で指定して下さい。

```
# 応答タイムアウト値(秒)
SOCKET_TIMEOUT=120
```

・ CA 証明書ファイル・CA 証明書パスワードの設定

必要に応じて CA 証明書ファイル(フルパス)、CA 証明書パスワードを指定して下さい。

※デフォルトでは無効になっており、Java のデフォルト CA 証明書が使用されます。設定する場合は相対パスでも動作しますがフルパスでの設定をお勧めします。

```
# CA 証明書ファイル
# 指定がなければ Java のデフォルト CA 証明書ファイルが使用されます。
# ファイルパスをフルパスで記入して下さい。
SSL_TRUSTSOTRE_FILE=/path/to/cacerts

# CA 証明書パスワード
# SSL_TRUSTSOTRE_FILE で明示的に CA 証明書ファイルを設定された場合はこちらも設定を行ってください。
SSL_TRUSTSOTRE_PASSWORD=changeit
```

・ プロキシサーバホスト名の設定

プロキシを使用する場合、プロキシサーバのホスト名もしくは IP アドレスを指定して下さい。

※デフォルトではコメントアウトされていますので、行頭の#を削除して有効にして下さい。

プロキシサーバホスト名

PROXY_HOST_NAME=**proxy**

・ プロキシサーバポート番号の設定

プロキシを使用する場合、プロキシサーバのポート番号を指定して下さい。

※デフォルトではコメントアウトされていますので、行頭の#を削除して有効にして下さい。

プロキシサーバポート番号

PROXY_PORT_NO=**8080**

・ プロキシサーバユーザ ID の設定

認証が必要な場合、プロキシサーバのユーザ ID を指定して下さい。

※デフォルトではコメントアウトされていますので、行頭の#を削除して有効にして下さい。

プロキシサーバユーザ ID

PROXY_USER_ID=**proxy_user**

・ プロキシサーバパスワードの設定

認証が必要な場合、プロキシサーバのパスワードを指定して下さい。

※デフォルトではコメントアウトされていますので、行頭の#を削除して有効にして下さい。

プロキシサーバパスワード

PROXY_PASSWORD=**proxy_password**

<conf/logback.xml>

ログ出力に必要な設定ファイルです。「logback(<http://logback.qos.ch/>)」のマニュアルを基に設定していただくことが可能です。

以下、配布時の設定内容となります。最低限確認・変更いただく箇所について説明します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<!DOCTYPE logback>
<configuration>

    <appender name="INFO_APPENDER" class="ch.qos.logback.core.rolling.RollingFileAppender">
        <Encoding>UTF-8</Encoding>
        <file>../logs/atrs_info.log</file>
        <append>true</append>
        <rollingPolicy class="ch.qos.logback.core.rolling.TimeBasedRollingPolicy">
            <fileNamePattern>../logs/atrs_info.log.%d{yyyy-MM-dd}</fileNamePattern>
        </rollingPolicy>
        <layout class="ch.qos.logback.classic.PatternLayout">
            <Pattern>%date{yyyy/MM/dd HH:mm:ss.SSS} [ATRS] [%p] %t : %m%n</Pattern>
        </layout>
    </appender>

    <appender name="DETAIL_APPENDER" class="ch.qos.logback.core.rolling.RollingFileAppender">
        <Encoding>UTF-8</Encoding>
        <file>../logs/atrs_detail.log</file>
        <append>true</append>
        <rollingPolicy class="ch.qos.logback.core.rolling.TimeBasedRollingPolicy">
            <fileNamePattern>../logs/atrs_detail.log.%d{yyyy-MM-dd}</fileNamePattern>
        </rollingPolicy>
        <layout class="ch.qos.logback.classic.PatternLayout">
            <Pattern>%date{yyyy/MM/dd HH:mm:ss.SSS} [ATRS] [%p] %t : %m%n</Pattern>
        </layout>
    </appender>

    <logger name="INFO" additivity="true" level="INFO">
        <appender-ref ref="INFO_APPENDER" />
    </logger>

    <root level="DEBUG">
        <appender-ref ref="DETAIL_APPENDER" />
    </root>
</configuration>
```

口座振替サービス 開発ガイド

- ・ ログファイルの出力先設定

”../logs”の箇所をディレクトリのフルパスに変更して下さい。

※デフォルトでは bin ディレクトリからの相対パスが設定されていますが、フルパスでの設定をお勧めします。

```
<file>../logs/atrs_info.log</file>
<fileNamePattern>../logs/atrs_info.log.%d[yyyy-MM-dd]</fileNamePattern>

<file>../logs/atrs_detail.log</file>
<fileNamePattern>../logs/atrs_detail.log.%d[yyyy-MM-dd]</fileNamePattern>
```

- ・ ログレベルの設定

ログレベルを設定して下さい。デフォルトでは INFO となっているものは、atrs_info.log および atrs_detail.log 両方に、DEBUG となっているものは atrs_detail.log に出力されます。

※問題が発生した場合に備えて、デフォルト設定のログレベルで使用されることをお勧めします。

```
<logger name="INFO" additivity="true" level="INFO">

<root level="DEBUG">
```

第5章 取扱ファイル

5-1 口座振替サービス取扱ファイル一覧

No	データ名	ファイル名	作成	説明
1	口座振替依頼登録状況検索結果	指定なし	ベリトランス	「 2.3.3 Web 口座振替登録結果連携 」で加盟店担当者様がダウンロードする口座振替依頼登録状況検索結果ファイル。
2	口座振替依頼書送付依頼	指定なし	加盟店	「 2.4.1 弊社が口座振替依頼書の送付を代行 」で加盟店担当者様がアップロードする口座振替依頼書送付依頼ファイル。
3	口座振替依頼書送付作業報告	Result_口座振替依頼書送付依頼ファイル名	ベリトランス	「 2.4.1 弊社が口座振替依頼書の送付を代行 」で加盟店担当者様がダウンロードする口座振替依頼書送付作業報告ファイル。
4	会員コード一覧	MemberCodes_口座振替サービス内で付与している管理ID.csv	ベリトランス	「 2.4.2 加盟店が口座振替依頼書を送付 」で加盟店担当者様がダウンロードする会員コード一覧ファイル。
5	口座振替依頼書配布報告	指定なし	加盟店	「 2.4.2 加盟店が口座振替依頼書を送付 」で加盟店担当者様がアップロードする口座振替依頼書配布報告ファイル。
6	振替スケジュール	指定なし	ベリトランス	「 2-5 口座振替実施 」で加盟店担当者様がダウンロードする振替スケジュールファイル。
7	振替データ	指定なし	加盟店	「 2.5.1 口座振替依頼 」で加盟店担当者様がアップロードする口座振替依頼ファイル。
8	振替データ処理結果	Result_振替データファイル名（MAP 利用の場合） 指定なし（API 利用の場合）	ベリトランス	「 2.5.2 口座振替実施結果連携 」で加盟店担当者様がダウンロードする口座振替結果ファイル。

5-2 ファイル規約

5.2.1 文字コード

文字コードは「Shift_JIS」とする。

5.2.2 ファイル名

各処理依頼データファイル名はマーチャント側で任意に設定可能。

※半角英数記号のみで構成することを推奨します。

例) xxxx_20110616.csv

5.2.3 ファイル内データ

各ファイルフォーマットの「レコード構成」で”必須”が空欄になっている項目は入力必須ではありませんので、入力するものがない場合はスペースやハイフンなどの代替文字は入力しないでください。また、CSV 形式でカンマを省略するとフォーマットエラーになります。

第6章 データステータス一覧

6-1 会員ステータス

ステータス値	内容	Web 型/帳票型 初回登録
1	登録処理中	Web 型 帳票型
2	登録正常完了	Web 型 帳票型
21	口座振替依頼書配布報告無しで登録完了	帳票型
3	金融機関での登録エラー	Web 型
31	金融機関での登録エラー	帳票型
4	口座振替サービスゲートウェイでの登録エラーまたは中止 ※口座振替サービスゲートウェイの画面でエラーとなったり、中止ボタンを押した場合にこのステータスとなります	Web 型
41	口座振替サービスゲートウェイでの登録エラーまたは中止	帳票型
9	金融機関での登録中止 ※金融機関の画面で中止ボタンを押した場合にこのステータスとなります	Web 型
101	依頼書発送受付済み	帳票型
102	依頼書発送手配済み	帳票型
103	依頼書発送済み	帳票型
201	依頼書送付宛先不備	帳票型
202	不備状発送受付済み	帳票型
203	不備状発送手配済み	帳票型
204	不備状発送済み	帳票型
205	不備状送付宛先不備	帳票型
301	会員コード事前発行済み	帳票型
302	加盟店から依頼書発送済み ※未使用のステータスです。	-
303	Web 登録開始依頼受付済み	Web 型

6-2 振替ステータス

ステータス値	内容
0	振替済
1	資金不足
2	預金取引なし
3	預金者都合による振替停止
4	預金口座振替依頼書なし
8	委託者都合による振替停止
9	その他振替不備
101	振替受付済み
102	振替手配済み

第7章 加盟店マスタ設定

7-1 加盟店マスタ設定項目

項目名	タイプ	桁数	説明								
再送回数	半角数字	2	帳票型初回登録で記入内容に不備があった場合に消費者へ不備状を発送する MAX 回数(0～99)。 2.4.3 口座振替依頼書を提出 で使用。								
金融機関表示パターン	半角数字	1	Web 型初回登録で表示する金融機関のパターン。 2.3.1 Web 口座振替登録開始 で使用。								
			<table><tr><th>値</th><th>表示金融機関</th></tr><tr><td>8</td><td>全金融機関</td></tr><tr><td>3</td><td>本人確認が可能な金融機関</td></tr><tr><td>4</td><td>本人名義確認が可能な金融機関</td></tr></table>	値	表示金融機関	8	全金融機関	3	本人確認が可能な金融機関	4	本人名義確認が可能な金融機関
			値	表示金融機関							
			8	全金融機関							
			3	本人確認が可能な金融機関							
4	本人名義確認が可能な金融機関										
openAtWeb 後の遷移 URL	半角英数記号	128	2.3.1 Web 口座振替登録開始 の Web 口座振替登録開始依頼 における遷移先 URL となる。								
resultAtWeb 後の遷移 URL	半角英数記号	128	2.3.2 Web 口座振替登録 の Web 口座振替受付完了 における遷移先 URL となる。								
通知メールアドレス	半角英数記号	128	各種結果通知を受け取るためのメールアドレス。 2.3.3 Web 口座振替登録結果連携 、 2.4.1 弊社が口座振替依頼書の送付を代行 、 2.4.2 加盟店が口座振替依頼書を送付 、 2.4.3 口座振替依頼書を提出 、 2.5.1 口座振替依頼 、 2.5.2 口座振替実施結果連携 で使用。								
郵便番号	半角数字	7	2.4.2 加盟店が口座振替依頼書を送付 で、ペリトランスから加盟店へ口座振替依頼書を発送する際の宛先郵便番号。								
住所(都道府県)	全角文字	10	2.4.2 加盟店が口座振替依頼書を送付 で、ペリトランスから加盟店へ口座振替依頼書を発送する際の宛先都道府県。								
住所(市区町村～番地)	全角文字	50	2.4.2 加盟店が口座振替依頼書を送付 で、ペリトランスから加盟店へ口座振替依頼書を発送する際の宛先市区町村～番地。								
住所(建物名～号室)	全角文字	50	2.4.2 加盟店が口座振替依頼書を送付 で、ペリトランスから加盟店へ口座振替依頼書を発送する際の宛先建物名～号室。								
会社名	全角文字	30	2.4.2 加盟店が口座振替依頼書を送付 で、ペリトランスから加盟店へ口座振替依頼書を発送する際の宛先会社名。								
宛名・姓(カナ)	全角カナ	15	2.4.2 加盟店が口座振替依頼書を送付 で、ペリトランスから加盟店へ口座振替依頼書を発送する際の宛先担当者様の姓(カナ)。								
宛名・名(カナ)	全角カナ	15	2.4.2 加盟店が口座振替依頼書を送付 で、ペリトランスから加盟店へ口座振替依頼書を発送する際の宛先担当者様の名(カナ)。								
宛名・姓(漢字)	全角文字	10	2.4.2 加盟店が口座振替依頼書を送付 で、ペリトランスから加盟店へ口座振替依頼書を発送する際の宛先担当者様の姓(漢字)。								

口座振替サービス 開発ガイド

			店へ口座振替依頼書を発送する際の宛先担当者様の姓(漢字)。						
宛名・名(漢字)	全角文字	10	2.4.2 加盟店が口座振替依頼書を送付 で、ベリトランスから加盟店へ口座振替依頼書を発送する際の宛先担当者様の名(漢字)。						
銀行コード、支店コード、口座種別、口座番号開示	半角数字	1	銀行コード、支店コード、口座種別、口座番号を開示するオプション。「口座振替サービス 開発ガイド別冊 口座情報開示対応」を参照。 <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>0</td><td>オプションを使用しない</td></tr><tr><td>1</td><td>オプションを使用する</td></tr></table>	値	説明	0	オプションを使用しない	1	オプションを使用する
値	説明								
0	オプションを使用しない								
1	オプションを使用する								
口座名義人(カナ)開示	半角数字	1	口座名義人(カナ)を開示するオプション。「口座振替サービス 開発ガイド別冊 口座情報開示対応」を参照。 <table><tr><th>値</th><th>説明</th></tr><tr><td>0</td><td>オプションを使用しない</td></tr><tr><td>1</td><td>オプションを使用する</td></tr></table>	値	説明	0	オプションを使用しない	1	オプションを使用する
値	説明								
0	オプションを使用しない								
1	オプションを使用する								

※マーチャント住所に私書箱を指定することはできません。また、郵便局留めも不可となります。

設定例

項目名	例
再送回数	1
金融機関表示パターン	0
openAtWeb 後の遷移 URL	http://api3.veritrans.co.jp/afterOpenAtWeb
resultAtWeb 後の遷移 URL	http://api3.veritrans.co.jp/afterResultAtWeb
通知メールアドレス	taro.yamada@veritrans.co.jp
郵便番号	1500022
住所(都道府県)	東京都
住所(市区町村～番地)	東京都渋谷区恵比寿南三丁目 5 番 7 号
住所(建物名～号室)	代官山DGビル(デジタルゲートビル)5 階
会社名	ベリトランス
宛名・姓(カナ)	ヤマダ
宛名・名(カナ)	タロウ
宛名・姓(漢字)	山田
宛名・名(漢字)	太郎
銀行コード、支店コード、口座種別、口座番号開示	0
口座名義人(カナ)開示	0

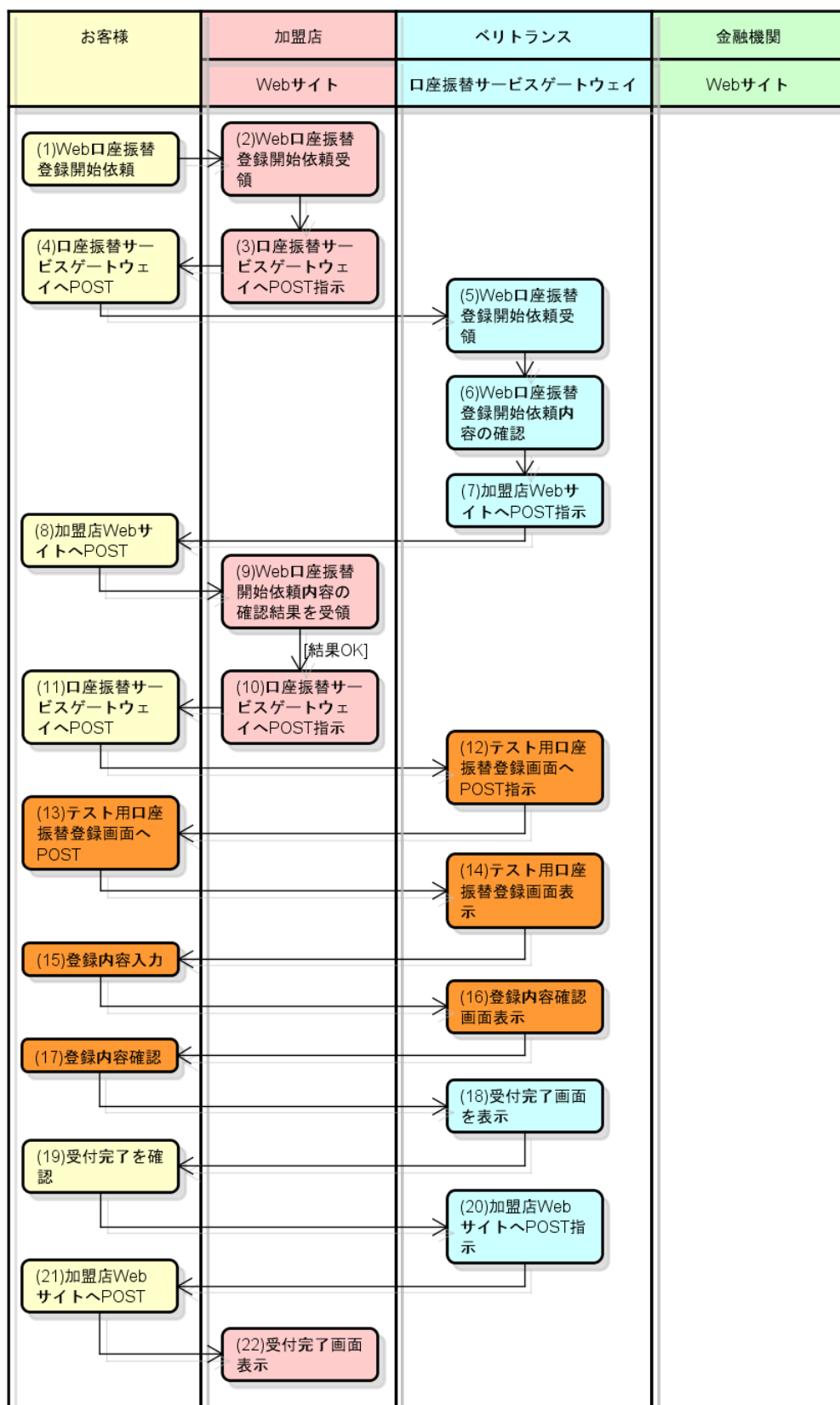
第8章 テスト環境

8-1 テスト環境概要

各金融機関まで到達せず、口座振替サービスゲートウェイで折り返しとなる環境です。テスト環境用のマーチャント ID でご使用いただけます。したがって、本番／テスト環境の区別はマーチャント ID で行うことになります。

8-2 Web 型初回登録

<フロー>



「2.3.1 Web 口座振替登録開始」～「2.3.2 Web 口座振替登録」と比較して、(12)～(17)がテスト環境独自の挙動となります。

No	フロー内容
(12)	口座振替サービスゲートウェイがテスト用口座振替登録画面への POST を指示します。
(13)	消費者がテスト用口座振替登録画面へ POST します。
(14)	口座振替サービスゲートウェイがテスト用口座振替登録画面を表示します。
(15)	消費者が金融機関及び口座情報、登録結果を選択します。
(16)	口座振替サービスゲートウェイが登録内容確認画面を表示します。
(17)	消費者が登録内容を確認します。

<テスト環境仕様>

- テスト環境で選択できる金融機関は以下の 4 行となります。
 - ◆ みずほ銀行
 - ◆ 三菱東京 UFJ 銀行
 - ◆ 三井住友銀行
 - ◆ ゆうちょ銀行
- テスト環境で選択できる支店は以下の 4 支店となります。
 - ◆ 支店 1
 - ◆ 支店 2
 - ◆ 支店 3
 - ◆ ゆうちょ銀行支店 1

※金融機関でゆうちょ銀行を選択したときのみゆうちょ銀行支店 1 選択してください。

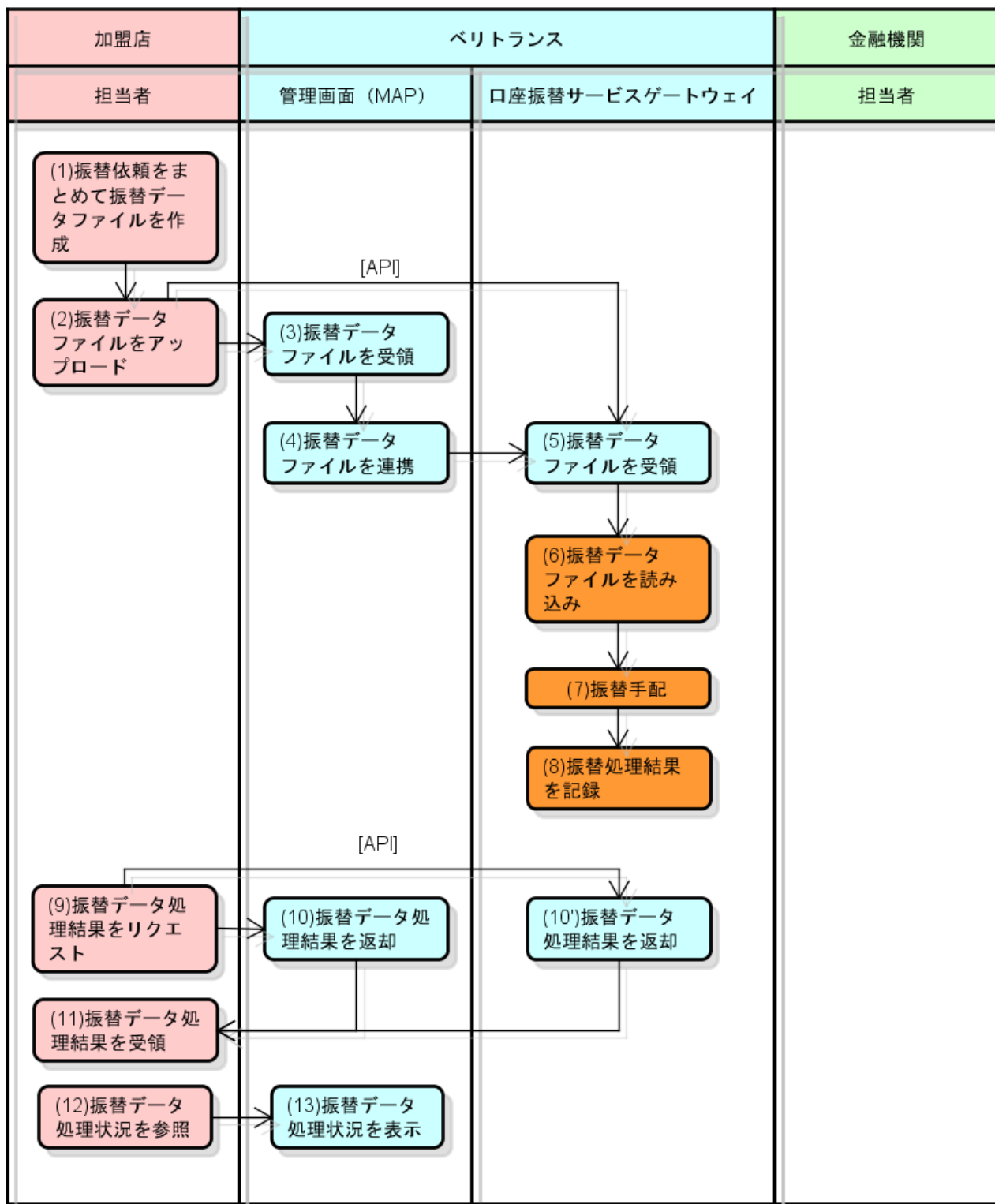
他の金融機関を選択した場合は支店 1、支店 2、支店 3 から選択してください。
- 口座番号はデフォルトで用意されているテスト用の項目のみ選択できます。
- 口座名義人は、「(5) Web 口座振替登録開始依頼」時に送信いただいた契約者氏名とデフォルトで用意されている氏名から選択できます。
- 登録結果以外の項目については「(無選択)」を指定できます。これは本番環境で何も入力せずに中止ボタンを押した場合を想定しています。

8-3 帳票型初回登録

※2012 年 9 月現在、帳票型初回登録ではテスト環境をご利用いただけません。

8-4 口座振替実施

<フロー>



口座振替サービス 開発ガイド

「2.5.1 口座振替依頼」～「2.5.2 口座振替実施結果連携」と比較して、(6)～(8)がテスト環境独自の挙動となります。

No	フロー内容
(6)	口座振替サービスゲートウェイがテスト環境にて受領した振替データファイルの読み込みを行います。ファイル内容に不備があった場合は加盟店に通知を行い(口座振替依頼結果通知)、処理を中止します。 振替ステータス=101 となります。
(7)	ファイルから読み込んだ情報を基に、金融機関へは送信しないテスト環境上での振替手配を行います。 振替ステータス=102 となります。
(8)	テスト環境での振替手配に対して、口座振替サービスゲートウェイが振替処理結果を記録します。結果は加盟店に通知されます(口座振替結果通知)。 振替ステータス=0 or 1 or 2 or 3 or 4 or 8 or 9 となります。

<テスト環境仕様>

- (6)～(8)は一連の処理となり、一定時間毎に実施されます。
- 振替処理結果における振替ステータスについては、振替金額の下一桁で指定します。下表の通りとなります。

振替金額下一桁	振替ステータス
0	0 (振替済)
1	1 (資金不足)
2	2 (預金取引なし)
3	3 (預金者都合による振替停止)
4	4 (預金口座振替依頼書なし)
5	0 (振替済)
6	0 (振替済)
7	0 (振替済)
8	8 (委託者都合による振替停止)
9	9 (その他振替不備)

第9章 その他補足事項

9-1 使用可能文字

各ファイルや Web インタフェースで使用可能な文字は、下記の表の通りとなります。

文字種	使用可能文字
半角数字	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
半角英数	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
半角英数記号	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z ! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [\] ^ _ ` { } ~
半角英数カナ大文字	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z アイウエオカキクケコサシスセソタチツテトナニヌネノハヒフヘホマミムメモヤユヨラ リルレロワランゝ゜ ¥,.() - - / * 「 」 \$ + & 半角スペース
全角カナ	アイウエオカキクケコサシスセソタチツテトナニヌネノハヒフヘホマ ミムメモヤユヨラリルレロワランヴガギグゲゴザジズゼゾダヂヅデ ドバビブベボパピプペポアイウエオカケツヤユヨワ 全角スペース
全角英数カナ	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z アイウエオカキクケコサシスセソタチツテトナニヌネノハヒフヘホマ ミムメモヤユヨラリルレロワランヴガギグゲゴザジズゼゾダヂヅデ ドバビブベボパピプペポアイウエオカケツヤユヨワ ¥,.() - - / * 「 」 \$ + & 全角スペース
全角文字	(半角文字以外)